Canon

メモリーカードから印刷

コピー

定型フォームを印刷

スキャン

パソコンから印刷

そのほかの使いかた／用紙 / 原稿のセット／
お手入れ／困ったときには など

操作ガイド

PIXUS MP490

かんたんスタートガイド

もっと活用ガイド（電子マニュアル）

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

付属のマニュアルについて

かんたんスタートガイド

設置から使えるようになるまでの準備を説明しています。
はじめにお読みください。

らくらく操作ガイド（本書）

本製品の基本的な機能・操作を説明しています。

メモリーカード印刷、コピーなどの基本操作のほかに、FINEカートリッジの交換方法、トラブルへの対処などを知りたいときにもお読みください。

もっと活用ガイド（電子マニュアル）

一歩進んだ使いかたを説明した、パソコンの画面で見るマニュアルです。

本製品をさらに使いこなすためにお読みください。

⇒「『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）について」（P.53）

このほかに、『設置の前に必ずお読みください』などが付属しています。

本製品でできること

コピーする

⇒ P.26

メモリーカードの写真を印刷する

⇒ P.16

⇒『もっと活用ガイド』
（電子マニュアル）

スキャンする

⇒ P.36

⇒『もっと活用ガイド』(電子マニュアル)

パソコンから印刷する

⇒ P.39

⇒『もっと活用ガイド』(電子マニュアル)

その他

⇒『もっと活用ガイド』(電子マニュアル)

目次

困ったときには 83

付録 111

Exif Printについて

本製品は、「Exif Print」に対応しています。
Exif Printは、デジタルカメラとプリンターの連携を強化した規格です。
Exif Print対応デジタルカメラと連携することで、撮影時のカメラ情報を活かし、それを最適化して、よりきれいなプリント出力結果を得ることができます。

記載について

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

⚠警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
重　要	守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。
参　考	操作の参考になることや補足説明が書かれています。
Windows	Windows独自の操作について記載しています。
Macintosh	Macintosh独自の操作について記載しています。

本書ではWindows Vista operating system Ultimate Edition（以降、Windows Vista）またはMac OS X v.10.5.xをご使用の場合に表示される画面で説明しています。
ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

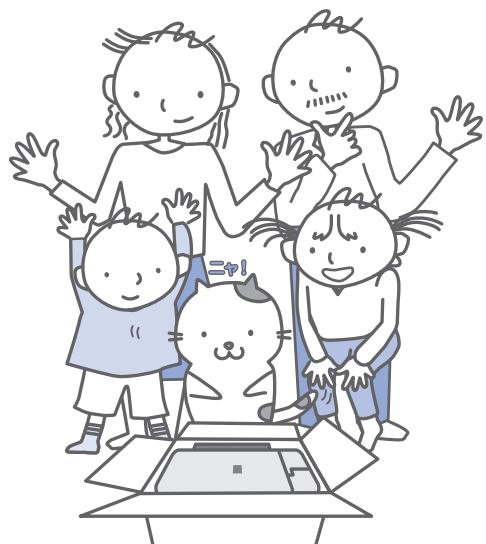
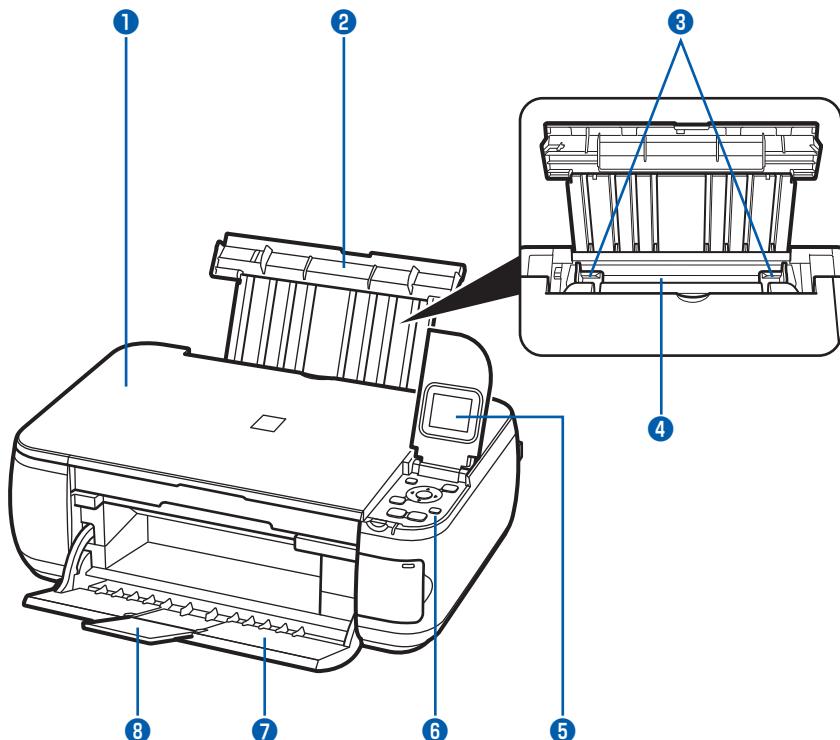
お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一誤りや記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、キヤノンお客様相談センターまでご連絡ください。
- 連絡先は、別紙の『サポートガイド』に記載しています。
- 本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出してください。
- 本製品を運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

本製品について知っておこう

ここでは、製品の各部名称や、製品を使用する前に知っておいていただきたい基本操作について説明しています。

各部の名称と役割

前面

❶ 原稿台カバー
原稿台ガラスに原稿をセットするときに開きます。

❷ 用紙サポート
後トレイに用紙をセットするときに、引き出して奥に傾けて使用します。

❸ 用紙ガイド
動かして用紙の両端に合わせます。

❹ 後（うしろ）トレイ
本製品で使用できるさまざまなサイズ、種類の用紙をセットできます。一度に同じサイズ、種類の用紙を複数枚セットでき、自動的に１枚ずつ給紙されます。
⇒P.58

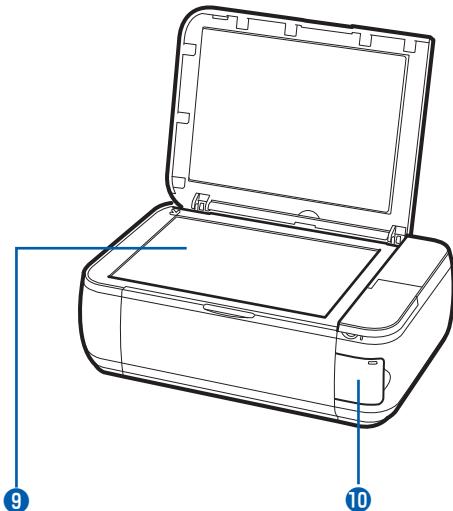
❺ 液晶モニター
メッセージやメニュー項目、動作状況などが表示されます。印刷する写真もここで確認します。

参　考

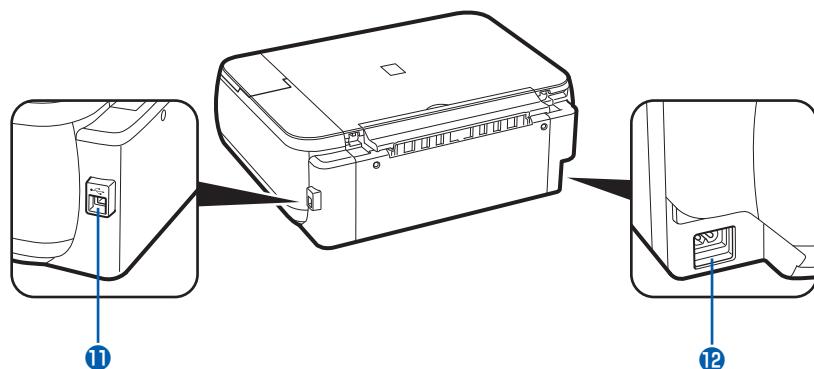
- 約５分間操作をしないと画面が消灯します。そのときは、操作パネルで電源ボタン以外のボタンを押すか、印刷の操作をすると復帰します。

❻ 操作パネル
本製品の設定や操作をするときに使用します。⇒P.11

❼ 排紙トレイ
コピーや印刷が開始されると自動的に開き、印刷された用紙が排出されます。

❽ 補助トレイ
用紙を支えるために手前に開いて使用します。
印刷するときは開いてください。

9 原稿台ガラス
コピーやスキャンする原稿をセットします。

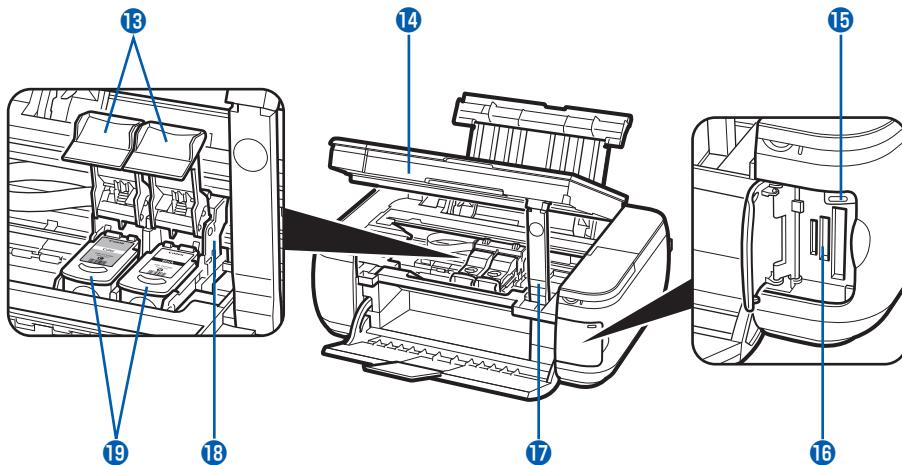
10 カードスロットカバー
メモリーカードをセットするときに開きます。
⇒P.22

背面

11 USBケーブル接続部
USBケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

重　要

- 金属部分に触れないでください。
- パソコンに本製品を接続して印刷または画像をスキャンしているときに、USBケーブルを抜き差ししないでください。

12 電源コード接続部
付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

内部

⑬ インクカートリッジ固定カバー
FINEカートリッジを固定します。

⑭ スキャナーユニット（カバー）
原稿をスキャンするユニットです。FINEカートリッジを交換するときや、内部につまった用紙を取り除くときに開きます。開くときには、原稿台カバーと一緒に持ち上げます。

⑮ アクセスランプ
点灯または点滅し、メモリーカードの状態を知らせます。⇒P.23

⑯ カードスロット
メモリーカードをセットします。⇒P.22

⑰ スキャナーユニットサポート
スキャナーユニット（カバー）を開けたときに、スキャナーユニット（カバー）を固定させます。

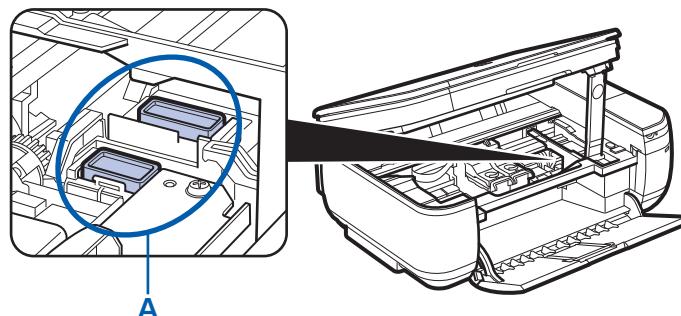
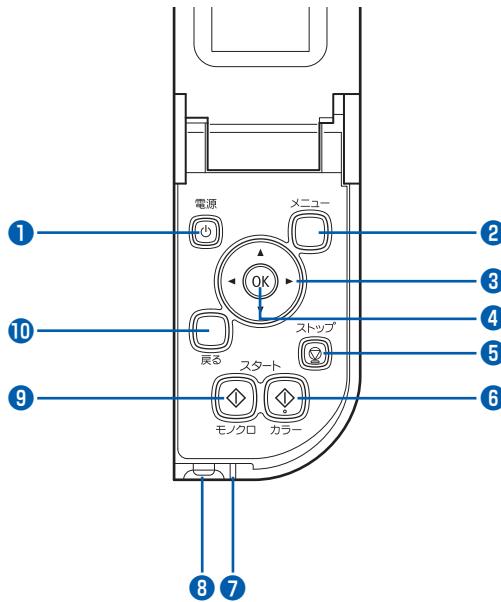
⑱ FINEカートリッジホルダー
FINEカートリッジを取り付けます。
左側（Ⓒ）にカラーFINEカートリッジ、右側（Ⓑ）にブラックFINEカートリッジを取り付けます。

⑲ FINEカートリッジ（インクカートリッジ）
プリントヘッドとインクタンクを一体化した交換可能なカートリッジです。

参　考

- FINEカートリッジの取り付け方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。

重　要

- 図（A）の部分にインクが飛び散ることがありますが、本製品の動作に影響はありません。
- 図（A）の部分には手を触れないでください。正しく印刷できなくなる場合があります。

操作パネル

❶ 電源ボタン
電源を入れる／切るときに押します。電源を入れるときは、原稿台カバーを閉じてください。

重　要

電源プラグを抜くときは

- 電源を切ったあと、必ず電源ランプが消灯していることを確認してから電源プラグを抜いてください。電源ランプが点灯／点滅しているときに電源プラグを抜くと、プリントヘッドが保護されないため、その後正しく印刷できなくなることがあります。

❷ メニューボタン
トップメニュー画面を表示するときに押します。
⇒P.13

❸ ◀▶▲▼ボタン
コピー部数、印刷部数を入力するときや、メニューや設定の項目を選ぶときに押します。

❹ OKボタン
メニュー項目や設定項目を確定するときに押します。
⇒P.13
また印刷途中でのエラーから復帰するときや、紙づまりを取り除いたあと、復帰するときにも押します。

❺ ストップボタン
印刷中やコピー中、スキャン中にこのボタンを押すと、印刷やコピー、スキャンを中止します。

❻ カラースタートボタン
カラー印刷やカラーコピー、カラースキャンをするときに押します。

❼ エラーランプ
用紙やインクがなくなったときなど、エラーが発生したときにオレンジ色に点灯または点滅します。

❽ 電源ランプ
電源を入れると、緑色に点滅後、点灯します。

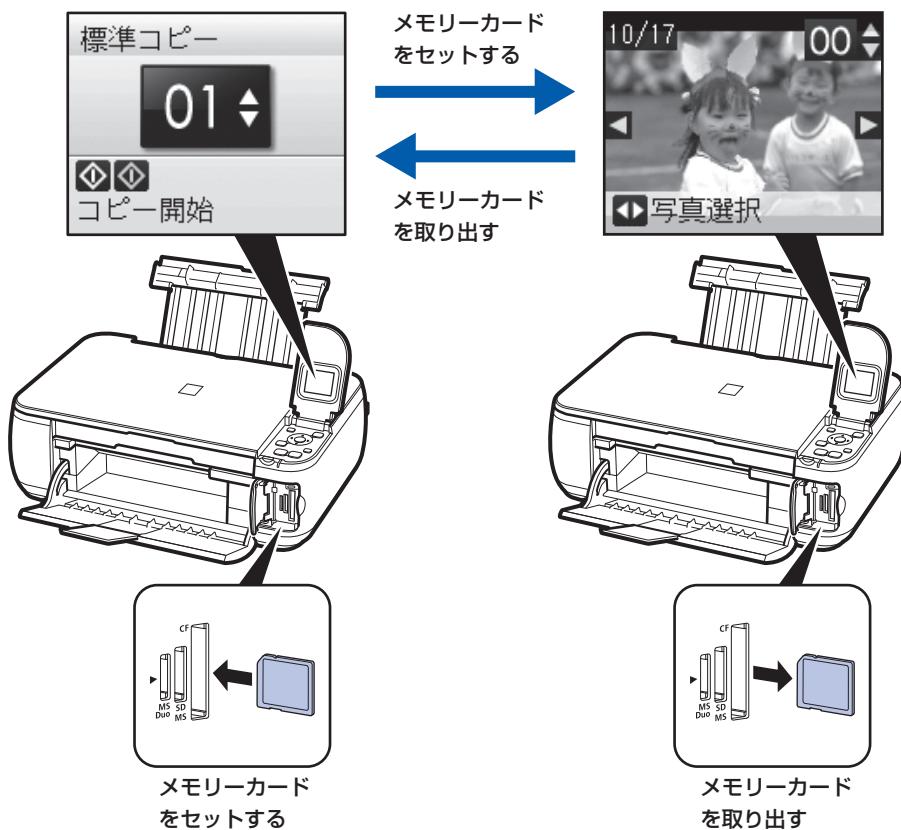
❾ モノクロスタートボタン
白黒コピーや白黒スキャンをするときなどに押します。

❿ 戻るボタン
一つ前の画面に戻るときに押します。

液晶モニター画面の基本操作

本製品では、パソコンを使用しなくても本製品の操作だけでコピーや印刷が可能です。
本製品の電源を入れると、液晶モニターにコピーモード画面が表示されます。メモリーカードをセットすると、自動的にカードモード画面に切り替わるので、すぐに写真を印刷することができます。

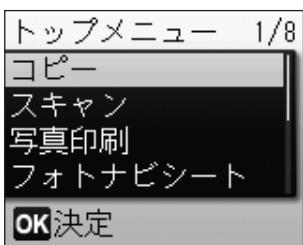
コピーモード画面
⇒「コピーしてみよう」（P.25）

カードモード画面
⇒「メモリーカードから印刷してみよう」（P.15）

トップメニュー画面を表示してメニューを選ぶ

トップメニュー画面はメニューボタンを押したときに表示される画面です。トップメニュー画面からメニューを選ぶと、定型フォーム印刷やスキャン、本製品のお手入れなどができます。

1 メニューボタンを押す

トップメニュー画面が表示されます。

2 ▲▼ボタンで使いたいメニューを選び、OK ボタンを押す

選んだメニューの画面が表示されます。

参　考

- 戻るボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。

トップメニュー画面では以下のメニューを選ぶことができます。

コピー：

コピーモード画面を表示します。
用紙のサイズに合わせて自動で、またはサイズを指定して拡大／縮小したり、本などをコピーしたときの黒い外枠や、とじ部の影を削除できます。
⇒「コピーしてみよう」（P.25）

スキャン：

操作パネルを使ってスキャンしたデータをパソコンに保存したり、セットしてあるメモリーカードに保存できます。
⇒「スキャンしてみよう」（P.35）

写真印刷：

カードモード画面を表示します。
デジタルカメラのメモリーカードに保存されている写真を印刷することができます。
⇒「メモリーカードから印刷してみよう」（P.15）

フォトナビシート：

フォトナビシートを使ってメモリーカードに保存されている写真をかんたんに印刷することができます。
⇒「フォトナビシートを使って印刷する」（P.19）

定型フォーム印刷：

レポート用紙や方眼紙などの定型フォームを印刷することができます。
⇒「レポート用紙や方眼紙を印刷してみよう」（P.31）

インク残量表示：

インクの状態を確認できます。
⇒「インクの状態を確認する」（P.81）

メンテナンス：

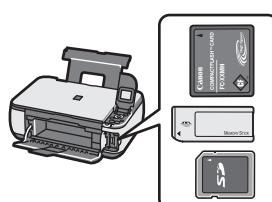
本製品のお手入れをすることができます。
⇒「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.70）、「給紙ローラーをクリーニングする」（P.82）

本体設定：

本製品の設定を変更することができます。
⇒「本製品の設定について」（P.52）

メモリーカードから印刷してみよう

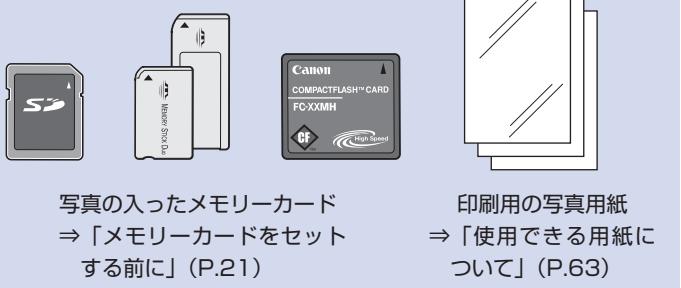
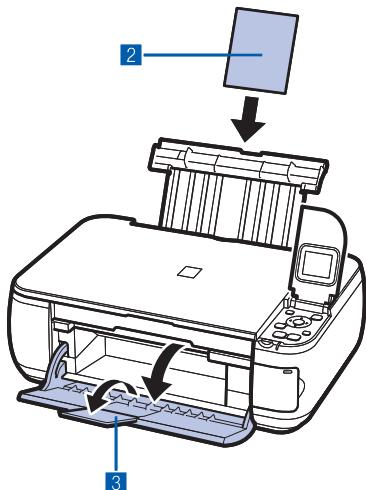
デジタルカメラなどで撮影した写真を、本製品の液晶モニターで確認しながら印刷することができます。
メモリーカードに保存されている写真をA4サイズの用紙に一覧で印刷し、その中から選んで印刷する機能や、指定したレイアウトに写真を印刷する便利な機能もあります。

メモリーカードをセットして

写真を選び

印刷の設定をして

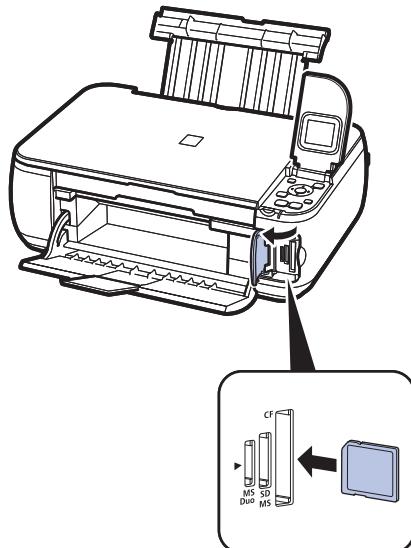
写真の完成！

メモリーカードの写真を印刷する

メモリーカードに保存されている写真を、本製品の液晶モニターで確認しながら印刷してみましょう。
ここでは、L判サイズの写真用紙に、写真をフチなしで印刷する方法について説明しています。
操作する際は、参照先のページに記載されている注意事項と操作方法を確認してください。

1 印刷の準備をする

1 電源を入れる⇒P.11
液晶モニターにコピーモード画面が表示されます。
メモリーカードがセットされているときには、カードモード画面が表示されます。

2 用紙をセットする⇒P.58
ここでは、L判サイズの写真用紙をセットします。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを開く

2 メモリーカードをセットする

1 メモリーカードを、ラベル面を左にしてカードスロットにセットする

本製品にセットできるメモリーカードの種類とセット位置については、「メモリーカードをセットする」(P.21)を参照してください。
カードモード画面が表示されます。

参　考

- カードモード画面は、メニューボタンを押し、トップメニュー画面から［写真印刷］を選んで表示することもできます。
- ［カード書き込み状態］を［PCから書き込み可能］に設定している場合は、本製品のパネル操作でメモリーカード印刷することはできません。トップメニュー画面で［本体設定］を選び、［カード書き込み状態］を［PCから書き込み禁止］に設定してください。詳しくは、『もっと活用ガイド』(電子マニュアル)を参照してください。

3 印刷したい写真を選ぶ

1 ◀▶ ボタンで印刷したい写真を表示する

参　考

- 写真の読み込み中は、液晶モニターに⌛が表示される場合があります。⌛が表示されているときに◀▶ボタンを押すと、画像が正しく選べないことがあります。

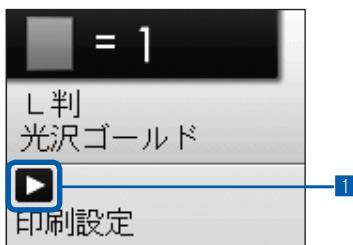
2 ▲▼ボタンで印刷枚数を指定する

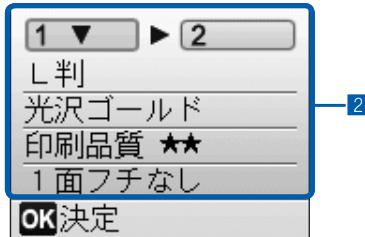
3 手順1、2を繰り返し、印刷したい写真ごとに印刷枚数を指定する

合計で最大2000枚まで設定できます。

4 OKボタンを押す

印刷確認画面が表示されます。

4 印刷を開始する

1 ▶ ボタンを押す

印刷の設定画面が表示されます。

2 用紙のサイズや種類、印刷品質、レイアウトなどを確認する

ここでは、用紙サイズに［L判］、用紙の種類にセットした写真用紙、レイアウトに［1面フチなし］が設定されていることを確認します。

設定内容を変更するには、▲▼ボタンで変更したい項目を選び、◀▶ボタンで設定する項目を選びます。設定タブを切り替えるには、▲▼ボタンでタブを選んで、◀▶ボタンを押します。

⇒「設定を変更する」（P.19）

- ［自動写真補正 ON］に設定している場合は、トップメニューの［本体設定］で［自動写真補正設定］を［Exif情報を優先する］に設定すると、撮影時の設定を優先して補正することができます。通常は［Exif情報を優先しない］に設定しておくことをお勧めします。
  詳しくは『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

3 OKボタンを押す

印刷確認画面に戻ります。

4 印刷に必要な用紙の枚数を確認する

5 カラースタートボタンまたはOKボタンを押す

写真の印刷が開始されます。

参 考

- 印刷を中止するときは、ストップボタンを押します。
- モノクロスタートボタンを押しても、印刷は開始されません。
- メモリーカードを取り出すときは、「メモリーカードを取り出す」（P.24）を参照してください。
- 他の機能を開始するときは、メニューボタンを押して、トップメニューから選んでください。

設定を変更する

▲▼◀▶ボタンで、印刷するときの用紙サイズや用紙の種類、印刷の品質など、印刷設定を変更することができます。

設定タブ1：

❶ 用紙サイズ　：［L判］や［A4］など、印刷したい用紙のサイズを選びます。

❷ 用紙の種類　：［光沢ゴールド］や［普通紙］など、印刷したい用紙の種類を選びます。

参　考

- 用紙の種類を正しく設定しないと、正しい印刷品質で印刷されない場合があります。

❸ 印刷品質　：［印刷品質★★★］（きれい）または［印刷品質★★］（標準）から、印刷品質を設定できます。

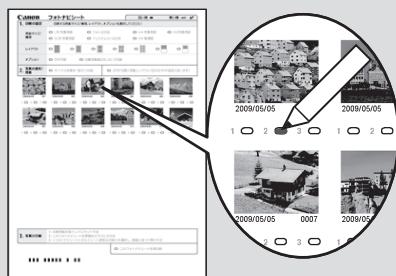
❹ レイアウト　：［1面フチなし］や［半面フチなし］、［2面フチあり］など印刷する写真のレイアウトを設定できます。⇒「いろいろな機能を使ってみよう」（P.20）

参　考

- 用紙の種類を［普通紙］に設定したときには、［1面フチなし］や［半面フチなし］のレイアウトを設定することはできません。
- ［1面フチなし］や［半面フチなし］を選んだ場合、使用している用紙サイズによっては、画像データと縦横の比率が異なるため、画像の一部が用紙に収まらないことがあります。
- 設定タブ2を選ぶと、日付印刷や写真の補正を自動または手動で行うことができます。
詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

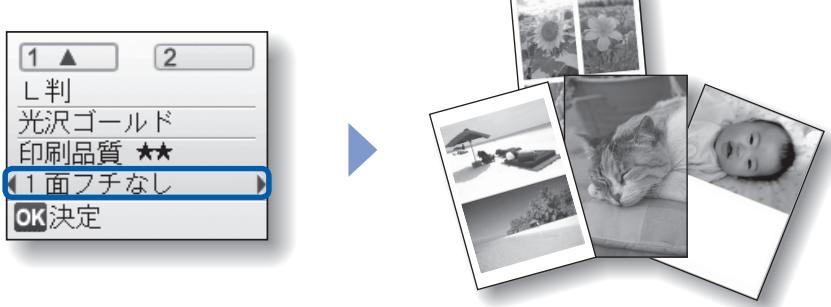
- 用紙のサイズや種類、印刷品質、レイアウト、画像補正などすべての設定が保存され、電源を入れ直しても次回カードモードで写真を選んだときにその設定が表示されます。
- 機能によっては、組み合わせて設定できない項目があります。

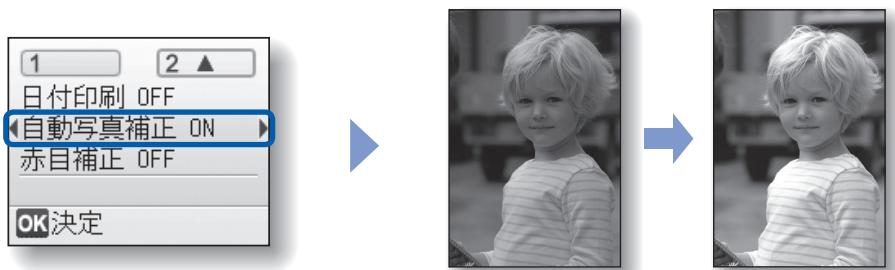
フォトナビシートを使って印刷する

メモリーカードの写真をA4サイズの用紙に一覧形式で印刷し（印刷されたこの用紙を「フォトナビシート」と呼びます）、そのシート上で写真、印刷枚数、用紙サイズなどを選んで印刷することもできます。
トップメニュー画面から［フォトナビシート］→［フォトナビシート印刷］を選んで実行します。操作方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

いろいろな機能を使ってみよう

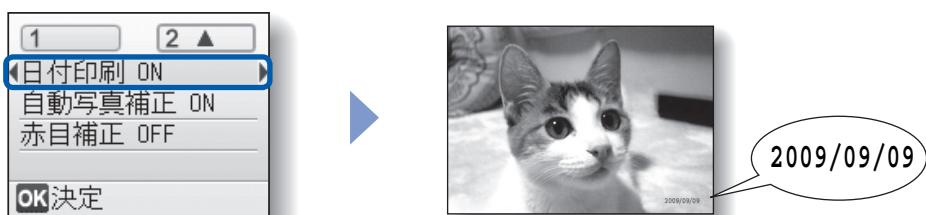
カードモードで使える便利な機能を紹介します。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

いろいろなレイアウトで印刷する

印刷の設定画面から［1面フチなし］や［半面フチなし］、［2面フチあり］など、いろいろなレイアウトを選ぶことができます。

画像を補正する

印刷の設定画面の設定タブ2で、画像に対して自動または手動で、明るさやコントラスト、色あいなどの調整や加工を行うことができます。

［自動写真補正 ON］（初期設定）

撮影日の日付をつけて印刷する

印刷の設定画面の設定タブ2で、写真に撮影日の日付を付けて印刷することができます。

［日付印刷 ON］

メモリーカードをセットする

メモリーカードをセットする前に

本製品で使用できるメモリーカードと画像データは以下のとおりです。

重　要

- デジタルカメラが動作を保証していないメモリーカードに撮影／保存されている写真は、本製品で読み込めない場合やデータが破損する場合があります。デジタルカメラが動作を保証しているメモリーカードについては、デジタルカメラに付属の取扱説明書を参照してください。
- メモリーカードは、DCF Ver.1.0/2.0規格のデジタルカメラでフォーマットしてください。パソコン固有のフォーマットには対応していません。

カードスロットに直接セットできるメモリーカード：

	・SD/SDHCメモリーカード ・マルチメディアカード ・マルチメディアカードプラス
	・コンパクトフラッシュ（CF）カード TYPE Ⅰ /TYPE Ⅱ（3.3V）に対応 ・マイクロドライブ
	・メモリースティック ・メモリースティックPRO ・メモリースティックDuo ・メモリースティックPRO Duo

カードアダプターを使用してセットするメモリーカード：

重　要

- 以下のメモリーカードは、必ず専用のカードアダプターに取り付けてからカードスロットにセットしてください。カードアダプターに取り付けずに直接カードスロットにセットすると、メモリーカードが取り出せなくなる場合があります。そのような場合は「困ったときには」の「メモリーカードが取り出せない」（P.110）を参照してください。

	・miniSD/miniSDHCカード*1
	・microSD/microSDHCカード*1
	・xD-Pictureカード*2 ・xD-Picture カード Type M*2/Type H*2
	・RS-MMC*3
	・メモリースティック マイクロ*4

*1　専用の「SDカードアダプター」を使用してください。

*2　別途xD-Pictureカード用コンパクトフラッシュカードアダプターをお買い求めください。
推奨xD-Picture Cardアダプター（2009年2月現在）
富士フイルム株式会社製　型番：DPC-CF

*3　専用のカードアダプターを使用してください。

*4　専用のDuoサイズアダプター、またはスタンダードサイズアダプターを使用してください。

印刷できる画像データ：

本製品はDCF Ver.1.0/2.0規格のデジタルカメラで撮影した画像データ（Exif ver.2.2/2.21準拠）、TIFF（Exif ver.2.2/2.21準拠）、およびDPOF（Ver.1.00準拠）に対応しています。その他の静止画（RAW画像等）や動画は印刷できません。

メモリーカードをセットする

重　要

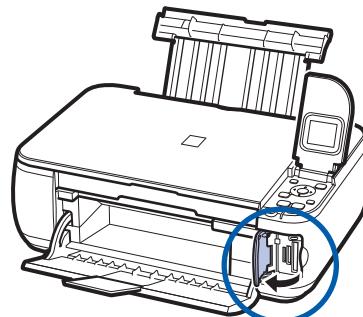
- メモリーカードをカードスロットにセットすると、カードスロットのアクセスランプが点灯します。このアクセスランプが点滅しているときは、メモリーカードの読み込みなどが行われていますので、カードスロットの周りには触れないでください。

参　考

- ［カード書き込み状態］を［PCから書き込み可能］に設定している場合は、本製品のパネル操作でメモリーカードから印刷したり、スキャンしたデータをメモリーカードに保存したりすることはできません。本製品のカードスロットをパソコンのメモリーカード用ドライブとして操作したあとは、メモリーカードを抜き、トップメニュー画面の［本体設定］で［カード書き込み状態］を［PCから書き込み禁止］に設定してください。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- メモリーカードに保存されている写真をパソコンで編集・加工したときは、必ずパソコンから印刷してください。操作パネルから印刷を行うと、正しく印刷できないことがあります。

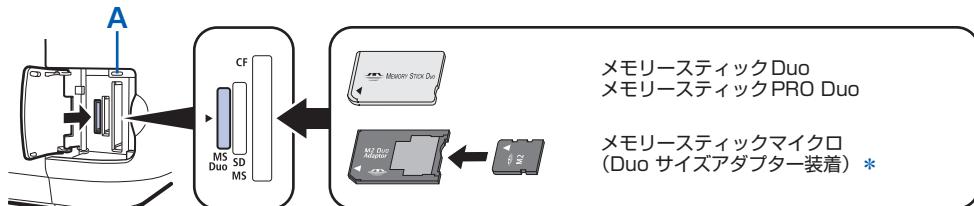
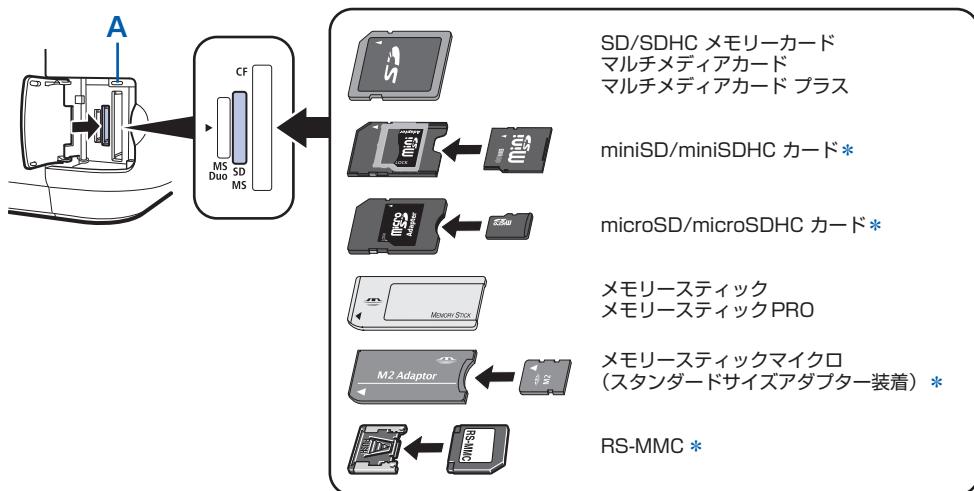
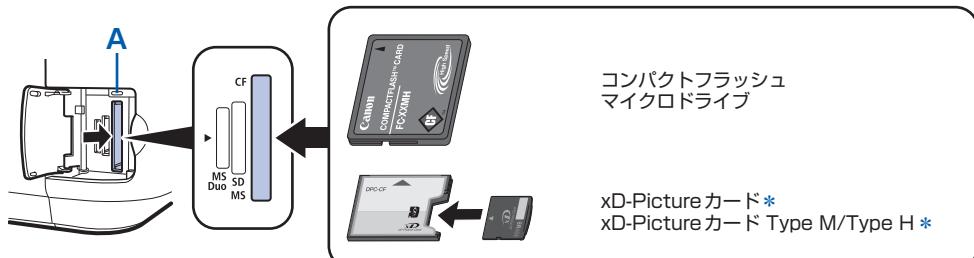
1　メモリーカードを準備する

「メモリーカードをセットする前に」（P.21）を参照して、カードアダプターが必要なメモリーカードは、専用のカードアダプターに取り付けます。

2　電源を入れ、カードスロットカバーを開ける

3 メモリーカードを 1 枚だけセットする

メモリーカードの種類により、セットする位置が異なります。以下のセット位置を参照しながら、ラベル面を左にしてカードスロットにまっすぐ差し込んでください。
メモリーカードが正しくセットされると、アクセスランプ（A）が点灯します。

下記の＊のメモリーカードはカードアダプターに取り付けてから、カードスロットにセットしてください。

左のスロットにセットするメモリーカード

中央のスロットにセットするメモリーカード

右のスロットにセットするメモリーカード

重　要

- メモリーカードはカードスロットから少しはみ出した状態でセットされます。それ以上は無理に押し込まないでください。本製品やメモリーカードが破損するおそれがあります。
- メモリーカードの向きをよく確認して、カードスロットにセットしてください。間違った向きで無理にセットすると、本製品やメモリーカードが破損するおそれがあります。
- 一度に複数のメモリーカードをセットしないでください。

4 カードスロットカバーを閉じる

メモリーカードを取り出す

重　要

- カードスロットをパソコン用メモリーカードドライブとして使用していた場合は、メモリーカードを本製品から取り出す前にパソコン側での取り出し操作が必要になります。
  - Windowsをご使用の場合は、リムーバブルディスクアイコンを右クリックして［取り出し］を選んで取り出し操作を行ってください。［取り出し］が表示されない場合は、アクセスランプが点灯していることを確認し、カードを取り出してください。
  - Macintoshをご使用の場合は、アイコンをゴミ箱に捨ててください。

1 カードスロットカバーを開ける

2 アクセスランプが点灯していることを確認して、カードを取り出す

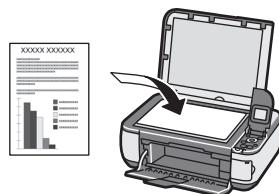
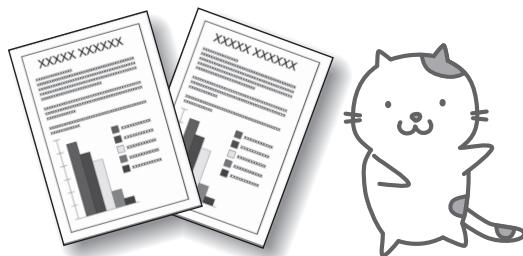
メモリーカードをつまんで、まっすぐ引き出します。

重　要

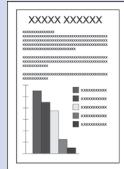
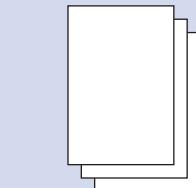
- アクセスランプの点滅中は、メモリーカードを取り出さないでください。ランプが点滅しているときは、メモリーカードからデータを読み込み／書き込みしています。ランプの点滅中にメモリーカードを取り出したり電源を切ったりすると、カードのデータが破損することがあります。

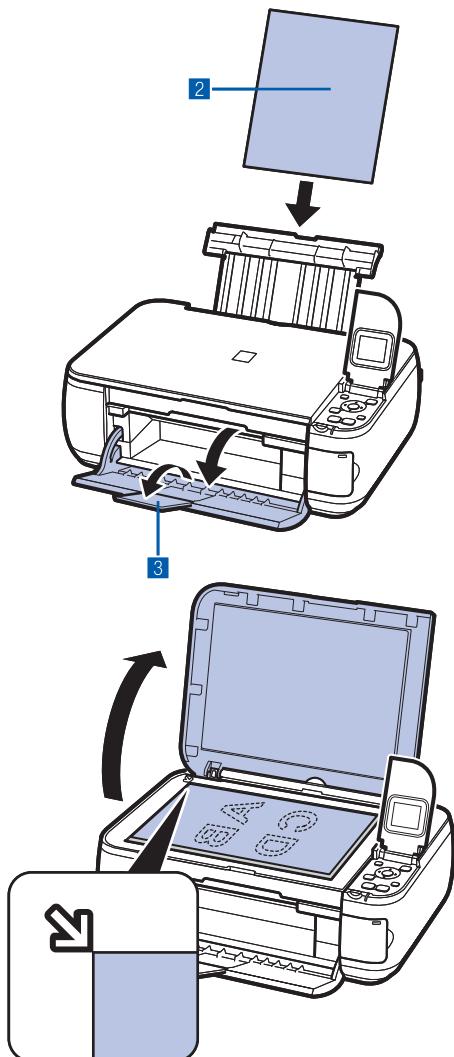
3 カードスロットカバーを閉じる

コピーしてみよう

印刷する用紙に合わせて自動で、または定型の用紙サイズを指定して拡大／縮小、フチなし、本をコピーしたときの黒い外枠やとじ部の影の削除など、いろいろなコピー方法を選べます。

コピーの完成！

コピーする

ここではA4 サイズの書類を普通紙にコピーする方法について説明します。操作する際は、参照先のページに記載されている注意事項と操作方法を確認してください。

用意するもの

コピーしたいもの
⇒「セットできる原稿について」（P.68）

印刷用の用紙
⇒「使用できる用紙について」（P.63）

1 コピーの準備をする

1 電源を入れる⇒P.11

液晶モニターにコピーモード画面が表示されます。
メモリーカードがセットされているときには、カードモード画面が表示されます。メモリーカードを取り出してください。

参　考

- コピーモード画面は、メニューボタンを押し、トップメニュー画面から［コピー］を選んで表示することもできます。

2 用紙をセットする⇒P.58

ここでは、A4サイズの普通紙をセットします。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを開く

4 原稿台ガラスに原稿をセットする⇒P.67

コピーしたい面を下にして、図のように原稿位置合わせマーク（⇘）に合わせます。

原稿をセットしたあとは、原稿台カバーをゆっくり閉じてください。

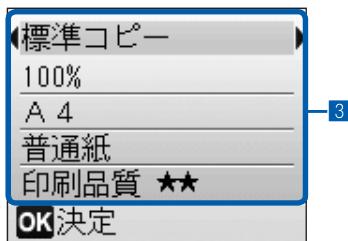
参　考

- コピーできる原稿の種類や条件については、「セットできる原稿について」（P.68）を参照してください。
- 色の薄いペンや蛍光ペンで書かれた文字や線などは、正しくコピーできない場合があります。

2 コピーを開始する

1 ▲▼ボタンでコピー部数を指定する

2 ▶ボタンを押す

コピーの設定画面が表示されます。

3 コピーの種類や倍率、用紙のサイズ、用紙の種類などを確認する

ここでは、コピーの種類［標準コピー］、倍率［100%］、用紙サイズ［A4］、用紙の種類［普通紙］、印刷品質［印刷品質★★］（標準）が設定されていることを確認します。

設定内容を変更するには、▲▼ボタンで変更したい項目を選び、◀▶ボタンを押します。

⇒「設定を変更する」（P.28）

参　考

- コピー濃度を原稿に合わせて自動調整するときは、トップメニュー画面の［本体設定］で［コピー自動濃度］を有効に設定してください。

4 OKボタンを押す

コピーモード画面に戻ります。

5 カラーコピーをする場合はカラースタートボタンを押し、白黒コピーをする場合はモノクロスタートボタンを押す

コピーが開始されます。

コピー終了後､原稿台ガラスから原稿を取り出してください。

重　要

- コピーが終わるまで原稿台カバーを開けたり、セットした原稿を動かさないでください。

参　考

- コピーを中止するときは、ストップボタンを押します。
- 続けて別の原稿をコピーするには手順1の4から操作してください。
  他の機能を開始するときは、メニューボタンを押して、トップメニューから選んでください。

設定を変更する

▲▼◀▶ボタンで、コピーするときの用紙サイズや用紙の種類、印刷品質など、印刷設定を変更することができます。

❶ コピー種類	：	［フチなしコピー］や［枠消しコピー］など、コピーの種類を選びます。 →「いろいろなコピー機能を使ってみよう」（P.29）
❷ コピー倍率	：	拡大／縮小の方法を設定します。指定した用紙のサイズに合わせて、自動で拡大／縮小したり、A4→B5やA4→はがきなど、用紙サイズを選んで倍率を設定することもできます。拡大／縮小せずにコピーするときは、［100%］を選びます。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
❸ 用紙サイズ	：	［A4］や［B5］など、セットした用紙のサイズを選びます。
❹ 用紙の種類	：	［普通紙］や［光沢ゴールド］など、セットした用紙の種類を選びます。

参　考

- 用紙の種類を正しく設定しないと、正しい印刷品質で印刷されない場合があります。

❺ 印刷品質	：	［印刷品質★★★］（きれい）、または［印刷品質★★］（標準）、［印刷品質★］（はやい）から、コピーしたい原稿に合わせて印刷品質を設定します。設定できる印刷品質は、「用紙の種類」で指定した用紙により異なります。

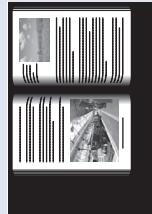
参　考

- 用紙のサイズや種類、印刷品質の設定項目は保存され、電源を入れ直しても次回コピーするときにその設定が表示されます。
- 機能によっては、組み合わせて設定できない項目があります。
- コピーの種類を［フチなしコピー］に設定したときには、トップメニュー画面の［本体設定］の［コピーフチはみ出し量］ではみ出し量を設定できます。
- ［フチなしコピー］を選んだ場合は、用紙サイズで［A4］、［L判］、［2L判］、［はがき］、［KG］、［名刺］または［レターサイズ］のいずれかを選び、用紙の種類で［普通紙］以外を選んでください。
- ［フチなしコピー］を選んだ場合、画像を用紙サイズより拡大して印刷するため、画像の周囲がわずかに欠けます。
- ［フチなしコピー］や［枠消しコピー］に設定されてる場合でも、用紙サイズを選んで倍率を指定してコピーできます。ただし、［フチなしコピー］のときには、［標準コピー］とは拡大／縮小の倍率（%）が異なります。
- ［印刷品質★］（はやい）は、用紙の種類に［普通紙］を指定した場合のみ設定できます。
- 用紙の種類が［普通紙］の場合で、［印刷品質★］（はやい）を選んで思ったような品質で印刷できないときは、［印刷品質★★］（標準）または［印刷品質★★★］（きれい）を選んで、もう一度印刷してみてください。
- ［コピー自動濃度］の設定ができます。原稿台ガラスにセットした原稿に合わせて自動で濃度を調整して印刷できます。
⇒「本製品の設定について」（P.52）

いろいろなコピー機能を使ってみよう

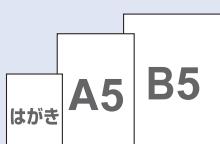
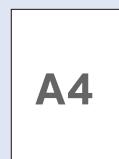
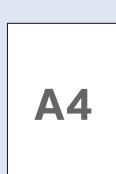
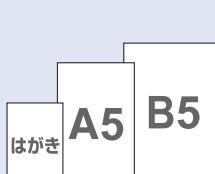
コピーの設定画面で種類や倍率を選ぶと、以下のようにコピーすることができます。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

[フチなしコピー]

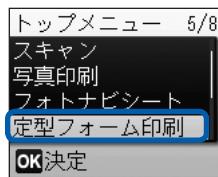
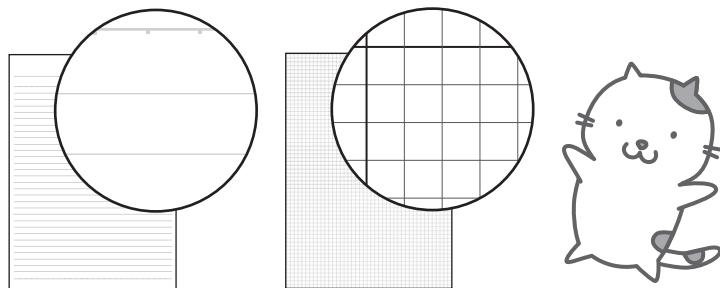
[枠消しコピー]

拡大／縮小する

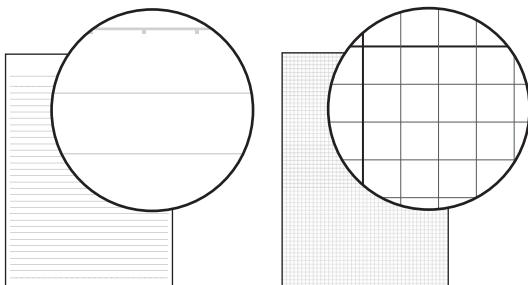
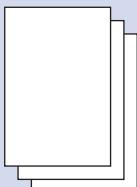
セットした用紙のサイズに合わせて自動で拡大／縮小したり、[70% A4→A5]、[115% B5→A4] などの用紙サイズを選んで倍率を変更することができます。

[自動変倍]

定型変倍

レポート用紙や方眼紙を印刷してみよう

用紙に罫線やマス目を印刷して、レポート用紙や方眼紙などに使うことができます。

トップメニュー画面からスタート　　フォームを選び

レポート用紙や方眼紙などの完成！

レポート用紙を印刷する

ここでは定型フォームを選んで印刷する操作について説明します。

用意するもの

A4、B5またはレターサイズの普通紙
⇒「使用できる用紙について」（P.63）

1 印刷の準備をする

1 電源を入れる⇒ P.11

2 A4、B5またはレターサイズの普通紙をセットする⇒ P.58

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを開く

2 定型フォームを選ぶ

1 メニューボタンを押す

2 トップメニュー画面から［定型フォーム印刷］を選び、OK ボタンを押す

3 ◀▶ ボタンで印刷したいフォームを選び、OK ボタンを押す

参 考

- 選べる定型フォームについては「いろいろなレイアウトで印刷してみよう」（P.33）を参照してください。

3 印刷を開始する

1 ▲▼ボタンで印刷部数を指定する

2 ◀▶ ボタンで用紙サイズを設定する

参 考

- 用紙サイズに指定できるのは、［A4］、［レターサイズ］または［B5］です。［レターサイズ］と［B5］は、選んだフォームによっては指定できない場合があります。

3 OK ボタンを押す

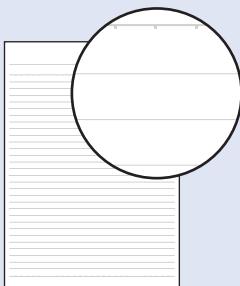
印刷が開始されます。

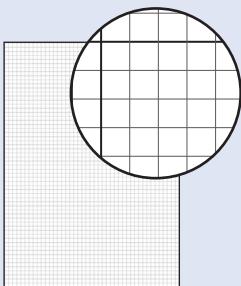
参 考

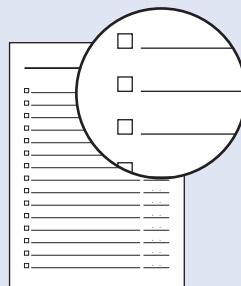
- 他の機能を開始するときは、メニューボタンを押して、トップメニューから選んでください。

いろいろなレイアウトで印刷してみよう

定型フォーム印刷では、次のようなレイアウトのフォームが印刷できます。

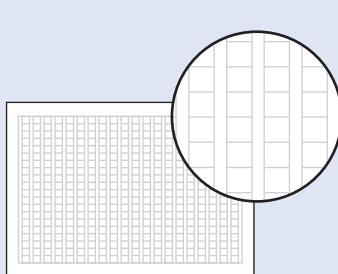
レポート用紙

・[レポート用紙1 罫線8mm（U罫)]
・[レポート用紙2 罫線7mm（A罫)]
・[レポート用紙3 罫線6mm（B罫)]

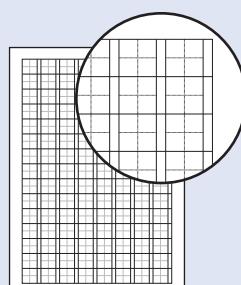
方眼紙

・[方眼紙1 方眼5mm]
・[方眼紙2 方眼3mm]

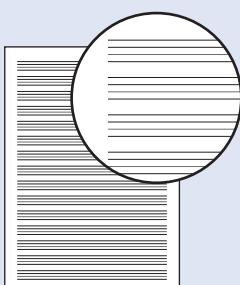
チェックリスト

・[チェックリスト
チェックボックス付]

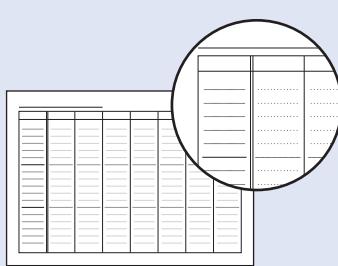
五線譜

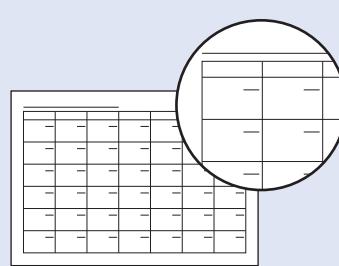
・[五線譜1 音楽罫 10段]
・[五線譜2 音楽罫 12段]

原稿用紙

・[原稿用紙1 400字詰め]
・[原稿用紙2 200字詰め]

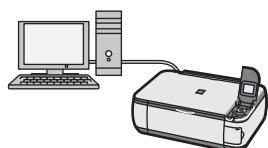
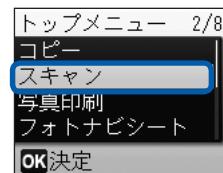
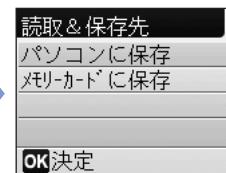
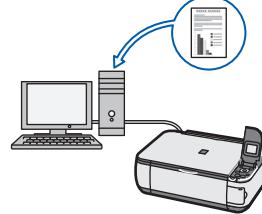
漢字練習用紙

・[漢字練習用紙
十字リーダー入り]

アルファベット練習用紙

・[アルファベット練習用紙
英習罫]

週間スケジュール

・[週間スケジュール
縦型タイプ]

月間スケジュール

・[月間スケジュール
カレンダータイプ]

スキャンしてみよう

スキャンしたデータは、パソコンに保存して付属のアプリケーションソフトを使って編集／加工したり、本製品に取り付けたメモリーカードに保存することができます。

スキャンしたデータをパソコンに保存する

ここでは、本製品の操作パネルを使ってスキャンした原稿を、MP Navigator EX（エムピー・ナビゲーター・イーエックス）の設定にしたがって、パソコンに保存する方法について説明します。

スキャンしたデータをメモリーカードに保存する方法や、パソコンからスキャンする方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

重　要

- データの破損または消失については、本製品の保証期間内であっても、理由の如何にかかわらず、弊社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

操作パネルを使ったスキャンの準備

原稿をスキャンする前に、次のことを確認してください。

- ソフトウェア（MPドライバーとMP Navigator EX）はインストールされていますか？
  ソフトウェアをインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［MPドライバー］と［MP Navigator EX］を選んでインストールします。
- 保存方法をMP Navigator EXで設定しましたか？
  操作パネルを使用してパソコンに保存するときの保存方法は、MP Navigator EXの［環境設定］で設定することができます。
  設定方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- スキャンする原稿は、原稿台ガラスにセットできる原稿の条件に合っていますか？
  詳しくは、「セットできる原稿について」（P.68）を参照してください。
- 本製品とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。

重　要

- パソコンに本製品を接続して画像をスキャンしているときに、USBケーブルを抜き差ししないでください。

Mac OS X v.10.3.9 をご使用の場合

Mac OS Xの[アプリケーション]にあるイメージキャプチャで、起動するアプリケーションソフトをMP Navigator EXに設定しておく必要があります。

①[移動]メニューから[アプリケーション]を選び、[イメージキャプチャ]をダブルクリックする

②スキャナーウィンドウの左下にある［オプション］ボタンをクリックし、［スキャナボタンが押されたときに起動するアプリケーション］で［MP Navigator EX 3］を選び、［OK］ボタンをクリックする
イメージキャプチャを終了するには、［イメージキャプチャ］メニューから［イメージキャプチャを終了］を選びます。

参　考

- ［オプション］が表示されていない場合は、［イメージキャプチャ］メニューから［環境設定］を選び、［スキャナ］で［可能なときにはTWAINソフトウェアを使用する］のチェックマークを外して、いったんイメージキャプチャを終了し、起動し直してください。

パソコンに保存する操作

1 スキャン操作を選ぶ

1 本製品の電源を入れる⇒P.11

2 メニューボタンを押す

3 ▲▼ボタンで［スキャン］を選び、OK ボタンを押す

保存先を選択する画面が表示されます。

4 ▲▼ボタンで、［パソコンに保存］を選び、OK ボタンを押す

2 スキャンを開始する

1 メッセージを確認して、原稿台ガラスに原稿をセットする⇒P.67

参　考

- 色の薄いペンや蛍光ペンで書かれた文字や線などは、正しくスキャンできない場合があります。

2 OK ボタンを押す

MP Navigator EX（エムピー・ナビゲーター・イーエックス）が起動し、MP Navigator EX で設定されている内容で原稿がスキャンされ、データがパソコンに保存されます。
スキャン中は「読み取っています」というメッセージが表示されます。

続けて原稿をスキャンする場合は、原稿台ガラスに次の原稿をセットし、OK ボタンを押してください。

スキャン終了後、原稿台ガラスから原稿を取り出してください。

重　要

- 動作中に電源を切らないでください。
- スキャンが終わるまで原稿台カバーを開けたり、セットした原稿を動かさないでください。

参　考

- 他の機能を開始するときは、メニューボタンを押してトップメニューから選んでください。
- 原稿の種類によって画像の位置やサイズが正しくスキャンできない場合があります。そのようなときは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照して、MP Navigator EX で［原稿の種類］と［原稿サイズ］を実際の原稿に合わせてスキャンしてください。

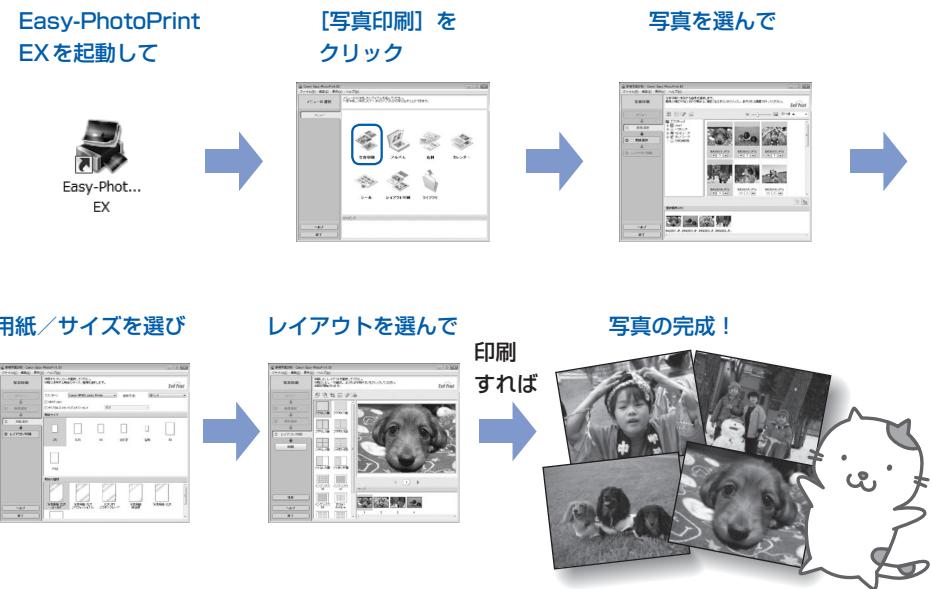
プログラム選択画面が表示されたときには

手順２の操作のあとで、プログラムの選択画面が表示される場合があります。
その場合は、［MP Navigator EX Ver3.0］を選んで［OK］ボタンをクリックしてください。
プログラム選択画面を表示させずに、MP Navigator EX を自動で起動するには、以下の操作にしたがってください。

– Windows Vista をご使用の場合は、「困ったときには」の「Windows をご使用の方へ」（P.108）を参照してください。
– Windows XP をご使用の場合は、プログラムの選択画面で、起動するアプリケーションソフトに［MP Navigator EX Ver3.0］を指定して、［この動作には常にこのプログラムを使う］にチェックマークを付け、［OK］ボタンをクリックしてください。

スキャンしてみよう

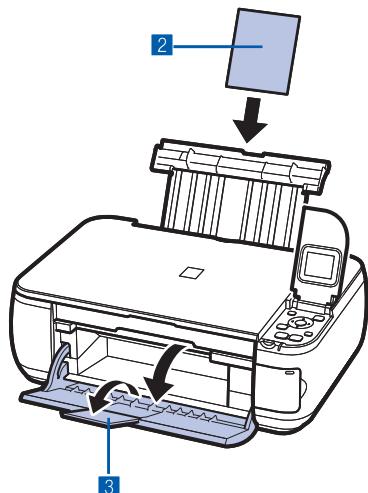
パソコンから印刷してみよう

ここでは、文書や写真などをパソコンから印刷する方法について説明しています。
付属のソフトウェアEasy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）を使うと、デジタルカメラで撮った写真をかんたんな操作で印刷することができます。

写真を印刷する（Easy-PhotoPrint EXを使う）

付属のソフトウェアEasy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）を使って、パソコンに保存されている画像データを印刷してみましょう。
ここでは、L判サイズの写真用紙に、画像をフチなしで印刷する方法について説明します。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- Windowsの画面を例に説明していますが、Macintoshでも操作方法は同じです。
- Easy-PhotoPrint EXをインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［Easy-PhotoPrint EX］を選んでインストールします。

1 印刷の準備をする

1 本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.11

2 用紙をセットする⇒P.58

ここでは、L判サイズの写真用紙をセットします。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを開く

2 Easy-PhotoPrint EXを起動し、［写真印刷］を選ぶ

1 Easy-PhotoPrint EXを起動する

Windows

デスクトップのアイコン をダブルクリックする

Macintosh

［移動］メニューから［アプリケーション］→［Canon Utilities］→［Easy-PhotoPrint EX］の順に選び、［Easy-PhotoPrint EX］をダブルクリックする

参　考

Windows

- Solution Menu（ソリューション・メニュー）から起動するときは、デスクトップ上の をダブルクリックしてSolution Menuを表示し、 をクリックします。⇒P.54
- ［スタート］メニューから起動するときは、［スタート］メニューから［すべてのプログラム］または［プログラム］→［Canon Utilities］→［Easy-PhotoPrint EX］→［Easy-PhotoPrint EX］の順に選びます。

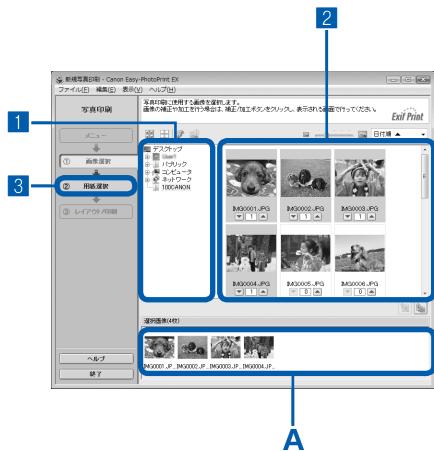
Macintosh

- Solution Menu（ソリューション・メニュー）から起動するときは、Dock内にある をクリックしてSolution Menuを表示し、 をクリックします。⇒P.54

2 ［写真印刷］をクリックする

参　考

- ［写真印刷］のほかにも、［アルバム］や［カレンダー］、［シール］などの印刷もできます。
⇒「Easy-PhotoPrint EX のいろいろな機能を使ってみよう」（P.43）

3 印刷する写真を選ぶ

1 画像が保存されているフォルダーを選ぶ

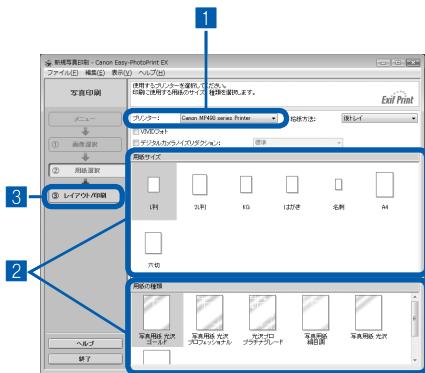
2 印刷する画像をクリックする

枚数が［1］と表示され、［選択画像］エリア（A）に選んだ画像が表示されます。複数の画像を同時に選ぶことができます。

参　考

- 同じ画像を2枚以上印刷したい場合は、▲ボタンをクリックして枚数を変更します。
- 選んだ画像を取り消すには、［選択画像］エリアで取り消したい画像をクリックしてから ボタンをクリックします。▼ボタンで枚数を［0］にしても取り消すことができます。
- 選んだ画像の補正や加工を行うこともできます。
⇒「Easy-PhotoPrint EX のいろいろな機能を使ってみよう」（P.43）

3 ［用紙選択］をクリックする

4 用紙を選ぶ

1 ［プリンター］にご使用の製品名が表示されていることを確認する

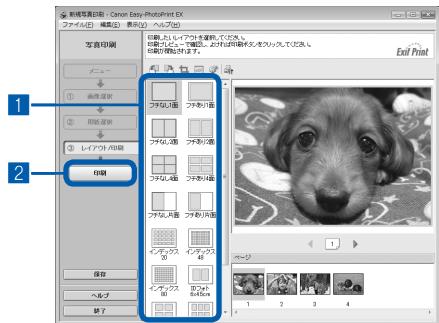
2 ［用紙サイズ］と［用紙の種類］で、印刷したい用紙を選ぶ

ここでは、［用紙サイズ］で［L判］、［用紙の種類］でセットした写真用紙の種類を選びます。

参　考

- 用紙の種類を間違えると、正しい印刷品質で印刷されない場合があります。

3 ［レイアウト/印刷］をクリックする

5 レイアウトを選び、印刷する

1 写真のレイアウトを選ぶ

ここでは、［フチなし1面］を選びます。
選んだレイアウトでプレビューが表示され、印刷結果が確認できます。

参　考

- 写真の向きを変更したり、一部分だけを切り抜いて（トリミング）印刷したりすることができます。操作方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

2 ［印刷］をクリックする

参　考

Windows

- 印刷中に本製品のストップボタンを押すか、プリンター状態の確認画面の［印刷中止］ボタンをクリックすると、印刷を中止できます。
  プリンター状態の確認画面は、タスクバー上の[Canon(ご使用の製品名)Printer]をクリックして表示します。

Macintosh

- Dock内にあるプリンターのアイコンをクリックすると、印刷状況を確認するダイアログが表示されます。
- 印刷状況のリストで文書を選んで［削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［保留］をクリックすると、その文書の印刷を一時停止できます。また、［プリンタを一時停止］（または［ジョブを停止］）をクリックすると、リストにあるすべての印刷を一時停止できます。

Easy-PhotoPrint EXのいろいろな機能を使ってみよう

Easy-PhotoPrint EXで使える便利な機能の一部を紹介しています。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

いろいろなオリジナルアイテムを作成する

撮った写真を活用してアルバムやカレンダーなどを作成することができます。

［アルバム］　［名刺］　［カレンダー］

［シール］

［レイアウト印刷］

画像を補正する

画像に対して自動または手動で、赤目補正や顔くっきり補正、美肌加工、明るさ、コントラストなどの調整や補正／加工を行うことができます。

［明るさ］

文書を印刷する（Windows）

ここでは、A4サイズの書類を普通紙に印刷する方法について説明します。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではWindows Vista operating system Ultimate Edition（以降、Windows Vista）をご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。

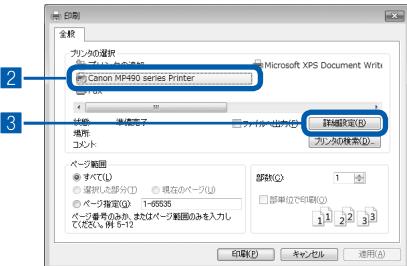
1　本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.11

2　用紙をセットする⇒P.58

ここでは、A4サイズの普通紙をセットします。

3　排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを開く

4　アプリケーションソフトで原稿を作成（または表示）する

5　プリンタードライバーの設定画面を開く

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューまたはツールバーから［印刷］を選ぶ**

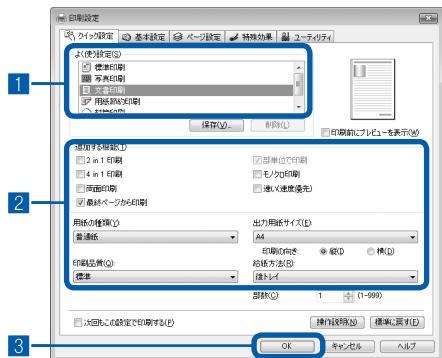
［印刷］ダイアログが表示されます。

2 **ご使用の製品名が表示されていることを確認する**

参　考

- 別の製品名が選ばれている場合は、ご使用の製品名をクリックしてください。

3 **［詳細設定］（または［プロパティ］）ボタンをクリックする**

6 印刷に必要な設定をする

1 ［よく使う設定］で［文書印刷］を選ぶ

参 考

- ［よく使う設定］で［文書印刷］、［写真印刷］といった印刷目的を選ぶと、選んだ目的により、［追加する機能］の項目に自動的にチェックマークが表示されます。また、印刷目的に適した用紙や品質などの設定が表示されます。
- ［部数］で2部以上の部数を指定すると、［部単位で印刷］にチェックマークが付いて表示されます。

2 表示された設定内容を確認する

ここでは、［用紙の種類］で［普通紙］、［印刷品質］で［標準］、［出力用紙サイズ］で［A4］が選ばれていることを確認してください。

参 考

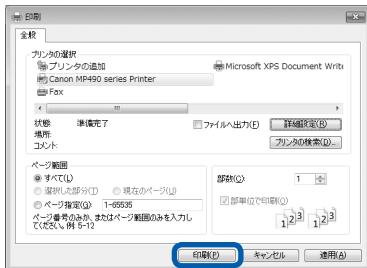
- 設定内容は変更することができます。ただし、［出力用紙サイズ］を変更した場合は、［ページ設定］シートの［用紙サイズ］の設定がアプリケーションソフトの設定と合っていることを確認してください。
  詳しくは『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- 用紙の種類を間違えると、正しい印刷品質で印刷されない場合があります。

3 ［OK］ボタンをクリックする

参 考

- プリンタードライバー機能の設定方法については、［ヘルプ］ボタンや［操作説明］ボタンをクリックして、ヘルプや『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。［操作説明］ボタンは、プリンタードライバーの［クイック設定］シート、［基本設定］シートおよび［ユーティリティ］シートに表示されます。ただし、電子マニュアル（取扱説明書）がパソコンにインストールされている必要があります。
- 変更した内容に名前を付けて［よく使う設定］に登録することもできます。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- ［次回もこの設定で印刷する］にチェックマークを付けると、現在表示されている設定内容が次回以降の印刷にも適用されます。ただし、ご使用のアプリケーションソフトによっては、適用されない場合があります。
- ［印刷前にプレビューを表示］にチェックマークを付けると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。アプリケーションソフトによっては、表示されない場合があります。
- ［基本設定］シートや［ページ設定］シートでは、詳細な印刷設定をすることができます。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

7 印刷を開始する

［印刷］（または［OK］）ボタンをクリックすると、印刷が開始されます。

参　考

- 封筒を指定した場合、印刷時にセット方法についてのメッセージが表示されます。
  ［今後、このメッセージを表示しない。］にチェックマークをつけると、次回からメッセージは表示されなくなります。封筒印刷時の設定については、「封筒をセットする」（P.60）を参照してください。
- 印刷中に本製品のストップボタンを押すか、プリンター状態の確認画面の［印刷中止］ボタンをクリックすると、印刷を中止できます。
  プリンター状態の確認画面は、タスクバー上の［Canon（ご使用の製品名）Printer］をクリックして表示します。
- 罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」（P.74）を参照してプリントヘッドの位置調整を行ってください。

文書を印刷する（Macintosh）

ここでは、A4サイズの書類を普通紙に印刷する方法について説明します。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

Mac OS X v.10.5.xの場合

1 本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.11

2 用紙をセットする⇒P.58

ここでは、A4サイズの普通紙をセットします。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを開く

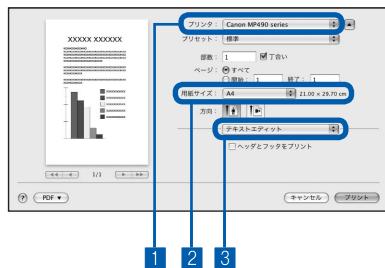
4 アプリケーションソフトで原稿を作成（または表示）する

5 プリントダイアログを開く

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶと、プリントダイアログが表示されます。

参　考

- 以下の画面が表示された場合は、▼ボタンをクリックします。

6 印刷に必要な設定をする

1 ［プリンタ］でご使用の製品名が表示されていることを確認する

2 ［用紙サイズ］から印刷したい用紙のサイズを選ぶ

ここでは、［A4］を選びます。

3 ポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選ぶ

4 ［用紙の種類］でセットした用紙の種類を選ぶ

ここでは、［普通紙］を選びます。

参　考

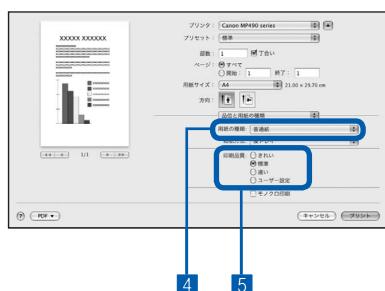
- 用紙の種類を間違えると、正しい印刷品質で印刷されない場合があります。

5 ［印刷品質］で印刷品質を選ぶ

ここでは、［標準］を選びます。

参　考

- 印刷品質については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- プリンタードライバー機能の設定方法については、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］、［カラーオプション］、［フチなし全面印刷］、または［とじしろ］の ? ボタンをクリックしてください。
- 左側に表示されるプレビュー画面で印刷結果を確認することができます。アプリケーションソフトによっては、表示されない場合があります。

7 印刷を開始する

［プリント］ボタンをクリックすると、印刷が開始されます。

参　考

- Dock内にあるプリンターのアイコンをクリックすると、印刷状況を確認するダイアログが表示されます。
- 印刷状況のリストで文書を選んで［削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［保留］をクリックすると、その文書の印刷を一時停止できます。また、［プリンタを一時停止］をクリックすると、リストにあるすべての印刷を一時停止できます。
- 罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」（P.74）を参照してプリントヘッドの位置調整を行ってください。

Mac OS X v.10.4.xまたはMac OS X v.10.3.9の場合

参　考

• ここではMac OS X v.10.4.xをご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。

1 本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.11

2 用紙をセットする⇒P.58

ここでは、A4サイズの普通紙をセットします。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを開く

4 アプリケーションソフトで原稿を作成（または表示）する

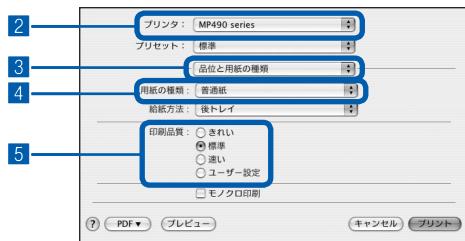
5 用紙サイズを設定する

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選ぶ
ページ設定ダイアログが表示されます。

2 ［対象プリンタ］でご使用の製品名が表示されていることを確認する

3 ［用紙サイズ］でセットした用紙のサイズを選ぶ
ここでは、［A4］を選びます。

4 ［OK］ボタンをクリックする

6 印刷に必要な設定をする

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶ
プリントダイアログが表示されます。

2 ［プリンタ］でご使用の製品名が表示されていることを確認する

3 ポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選ぶ

4 ［用紙の種類］でセットした用紙の種類を選ぶ
ここでは、［普通紙］を選びます。

参　考

- 用紙の種類を間違えると、正しい印刷品質で印刷されない場合があります。

5 ［印刷品質］で印刷品質を選ぶ
ここでは、［標準］を選びます。

参　考

- 印刷品質については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- プリンタードライバー機能の設定方法については、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］、［カラーオプション］、［特殊効果］、［フチなし全面印刷］、または［とじしろ］の ? ボタンをクリックしてください。
- ［プレビュー］ボタンをクリックすると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。アプリケーションソフトによっては、表示されない場合があります。

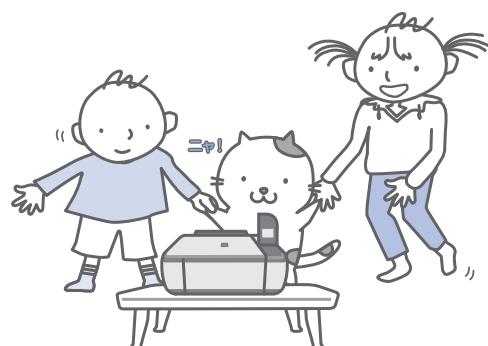
7 印刷を開始する

［プリント］ボタンをクリックすると、印刷が開始されます。

参　考

- Dock内にあるプリンターのアイコンをクリックすると、印刷状況を確認するダイアログが表示されます。
- 印刷状況のリストで文書を選んで［削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［保留］をクリックすると、その文書の印刷を一時停止できます。また、［ジョブを停止］をクリックすると、リストにあるすべての印刷を一時停止できます。
- 罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」（P.74）を参照してプリントヘッドの位置調整を行ってください。

そのほかの使いかた

本製品のそのほかの使いかたとして、本体設定の各機能について紹介しています。
また、操作の手助けとなる『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の見かたや、本製品で使用できる便利なソフトウェアについても説明しています。

本製品の設定について

ここでは、トップメニューの[本体設定]から設定／変更できる項目について紹介します。設定／変更方法については、『もっと活用ガイド』(電子マニュアル)を参照してください。

コピー自動濃度

コピーするときに、原稿台ガラスにセットした原稿に合わせて自動で濃度を調整するように設定します。

用紙のこすれ改善

印刷面がこすれてしまった場合のみ設定します。

コピーフチはみ出し量

コピーの種類を［フチなしコピー］に設定したときに、はみ出し量を設定します。

自動写真補正設定

カードモードで［自動写真補正 ON］に設定したときに、写真に保存されているExif情報を優先するかどうかを設定します。

日付表示形式

カードモードで［日付印刷 ON］に設定したときに、印刷される年月日の並び順を設定します。

カード書き込み状態

本製品のカードスロットをパソコンのメモリーカード用ドライブとして使用できるように設定できます。

サイレント設定

夜間など、本製品の動作音(コピー時／メモリーカード印刷時など)が気になるときに設定します。

キーリピート

数値を入力するときに、ボタンの長押しで数値が速く増えたり減ったりするように設定できます。
無効に設定すると、ボタンを長押ししてもボタンを一度しか押していない操作と同様となります。

言語選択

液晶モニターに表示する言語を変更します。

設定リセット

本製品で設定した値を、ご購入時の設定に戻すことができます(ただし、プリントヘッド位置調整での設定値、カード書き込み状態の設定、言語選択で設定した言語についてはリセットされません)。

『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）について

付属のCD-ROM『セットアップCD-ROM』には、パソコンの画面で見る取扱説明書（電子マニュアル）の『もっと活用ガイド』が収録されています。

『もっと活用ガイド』では、本書には記載されていない使いかたや各種設定のしかた、トラブルが起こったときの対処方法、付属のアプリケーションソフトの使いかたについて説明しています。

本製品の機能を十分に知ってご活用いただくために、『もっと活用ガイド』をご利用ください。

参　考

- 『もっと活用ガイド』をインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［電子マニュアル（取扱説明書）］を選んでインストールします。

『もっと活用ガイド』を表示するには

デスクトップ上のアイコン をダブルクリックする

『もっと活用ガイド』の画面では次のようなことができます。

- 『もっと活用ガイド』をまとめて印刷したり、特定の章や項目だけを印刷したりできます。
- よく見るページを「マイマニュアル」として登録しておくことができます。

参　考

- 『もっと活用ガイド』は、Solution Menu（ソリューション・メニュー）から表示することもできます。⇒P.54

※画面はWindows Vistaのものです。

目次やキーワードから検索して見たいページを表示できます。

目的にあった機能についての操作や説明を表示します。

電子マニュアルの使いかたやお手入れ、本製品の設定を変更する方法など、いろいろな説明を表示します。

便利なソフトウェアについて

本製品では、Solution Menu（ソリューション・メニュー）、マイ プリンタ、Easy-WebPrint EX（イージー・ウェブプリント・イーエックス）などの便利なソフトウェアをご使用いただけます。

Solution Menuについて

Solution Menuは、本製品に付属のアプリケーションソフトを起動したり、操作方法の説明を表示できるソフトウェアです。

Windows

デスクトップ上のアイコン をダブルクリックする

Macintosh

Dock内にあるアイコン をクリックする

※画面はWindows Vistaのものです。

使いたい機能のボタンをクリックします。

起動後は、タイトルバーのボタンをクリックしてサイズを変更できます。

参　考

- Solution Menuをインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［Solution Menu］を選んでインストールします。

Windows

- ［スタート］メニューから表示するときは、［スタート］メニューから［すべてのプログラム］または［プログラム］→［Canon Utilities］→［Solution Menu］→［Solution Menu］の順に選びます。

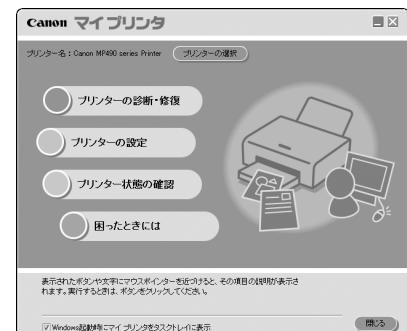
Macintosh

- メニューバーから表示するときは、［移動］メニューから［アプリケーション］→［Canon Utilities］→［Solution Menu］の順に選び、［Solution Menu］をダブルクリックします。

マイ プリンタについて

マイ プリンタは、プリンタードライバーの設定画面を表示したり、操作に困ったときの対処方法について知ることのできるソフトウェアです。
マイ プリンタはMacintoshではご使用になれません。

Windows

デスクトップ上のアイコン をダブルクリックする

参　考

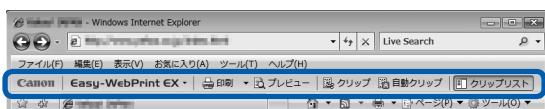
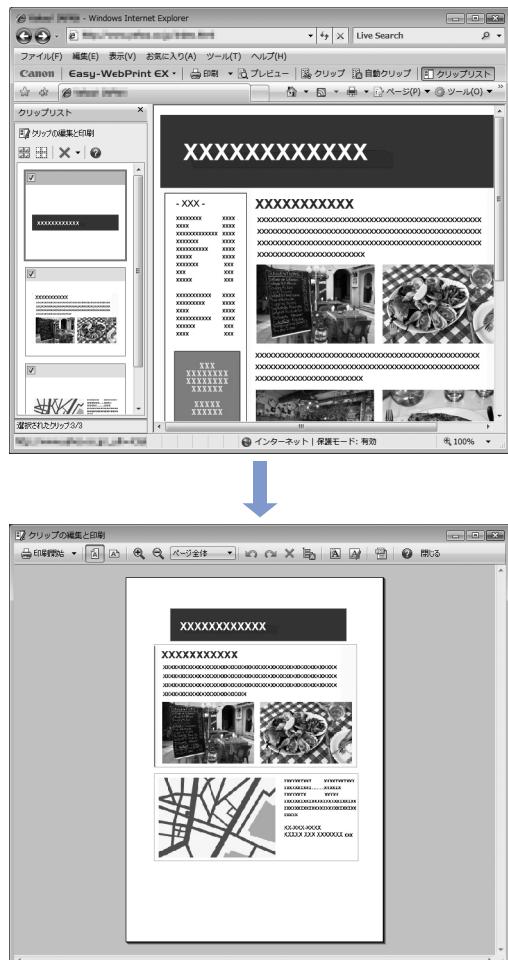
- マイ プリンタはSolution Menuまたはタスクバーからも表示することができます。
- マイ プリンタをインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［マイ プリンタ］を選んでインストールします。
- ［スタート］メニューから表示するときは、［スタート］メニューから［すべてのプログラム］または［プログラム］→［Canon Utilities］→［マイ プリンタ］→［マイ プリンタ］の順に選びます。

Easy-WebPrint EXについて

Easy-WebPrint EXは、Internet Explorerに表示されたウェブページをかんたんに印刷できるソフトウェアです。
ウェブページの端が切れないように用紙の幅に合わせて自動的に縮小して印刷したり、プレビューでページを選んで印刷することが可能です。
Easy-WebPrint EXはWindows 2000およびMacintoshではご使用になれません。

重　要

- 他人の著作物を権利者に無断で複製・編集などすることは、個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき、違法となります。
  また、人物の写真などを複製・編集などする場合には肖像権が問題になることがあります。

Easy-WebPrint EXをインストールすると、Easy-WebPrint EXツールバーがInternet Explorerに組み込まれます。Internet Explorerの実行中は、このツールバーをいつでも使用することができます。

たとえば、クリップ機能を使うと、いろいろなウェブページから必要な部分を切り取り、編集して印刷することができます。

ウェブページの印刷方法については、 ボタンをクリックして、ヘルプを参照してください。

参　考

Easy-WebPrint EXのインストールについて

- Easy-WebPrint EXをインストールしていないと、デスクトップのタスクバーにEasy-WebPrint EXのインストールの案内が表示される場合があります。
  インストールするときは、案内表示をクリックし、画面の指示にしたがってください。
- 『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［Easy-WebPrint EX］を選んで、インストールすることもできます。
- Easy-WebPrint EXをインストールするには、Internet Explorer 7以上がインストールされていて、インターネットに接続されている必要があります。

用紙／原稿をセットする

ここでは、本製品で使用できる用紙／原稿の種類と、印刷する用紙を後トレイにセットする方法、コピーやスキャンする原稿のセット方法について説明しています。

用紙をセットする

普通紙／写真用紙をセットする

●普通紙に印刷するときの注意

重　要

- 普通紙をＬ判、2Ｌ判、KGサイズ、名刺の大きさに切って試し印刷すると、紙づまりの原因になります。

参　考

- 写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。キヤノン純正紙については、「使用できる用紙について」(P.63)を参照してください。
- 複写機などで使用される一般的なコピー用紙やキヤノン普通紙・ホワイトSW-101が使用できます。用紙の両面に印刷する場合は、キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口SW-201がお勧めです。
  本製品で使用できる用紙サイズ、重さについては、「使用できる用紙について」（P.63）を参照してください。

●はがきに印刷するときの注意

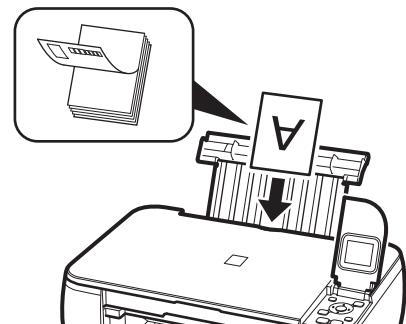
重　要

- 普通紙をはがきの大きさに切って試し印刷すると、紙づまりの原因になります。
- 通常のはがきや往復はがきは、パソコンからの印刷にのみ使用できます。
- あて名面はパソコンからのみ印刷できます。
- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- 往復はがきに印刷するときは、ご使用のアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで用紙サイズを必ず「往復はがき」に設定してください。
- 往復はがきにフチなし全面印刷はできません。
- 往復はがきは折り曲げないでください。折り目がつくと、正しく給紙できず印字ずれや紙づまりの原因になります。

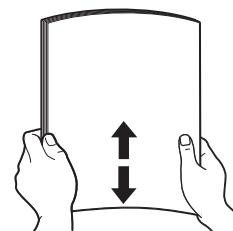
参　考

- はがきの両面に１面ずつ印刷するときは、きれいに印刷するために、通信面を印刷したあとにあて名面を印刷することをお勧めします。このとき、通信面の先端がめくれたり傷がついたりする場合は、あて名面から印刷すると状態が改善することがあります。
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。
- 写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。キヤノン純正紙については、「使用できる用紙について」(P.63)を参照してください。

はがきをセットする場合

- パソコンを使わずに本製品を操作してコピーや印刷する場合は、はがきのあて名面を裏にして郵便番号を下向きにセットします。

- パソコンから印刷する場合は、[用紙の種類]ではがきに対応した種類を設定します。往復はがきに印刷する場合は、必ず[用紙サイズ]で、[往復はがき]を設定します。
  印刷を実行すると、設定にしたがった印刷ガイドが表示されますので、ガイドにしたがって、はがきをセットしてください。
- はがきをセットするときは、用紙ガイドを強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。

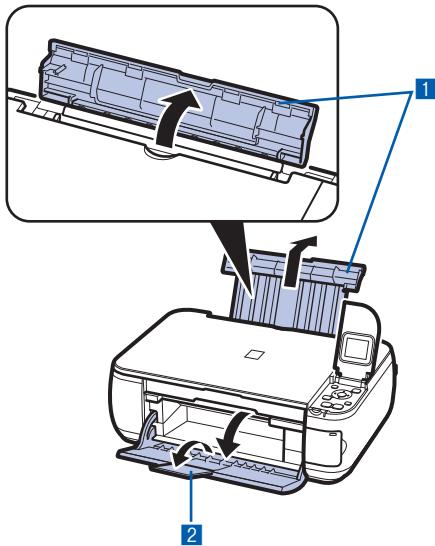
1　用紙の準備をする

セットする用紙をそろえます。用紙に反りがあるときは、反りを直してください。

参　考

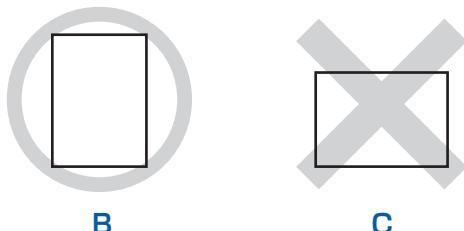
- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。反りの直しかたについては、「困ったときには」の「印刷面が汚れる／こすれる」（P.95）を参照してください。

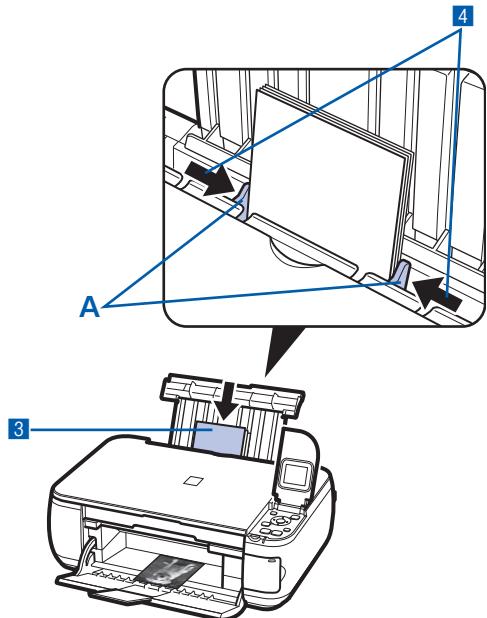
2 用紙をセットする

1 用紙サポートを開き、上に持ち上げてから奥に傾ける

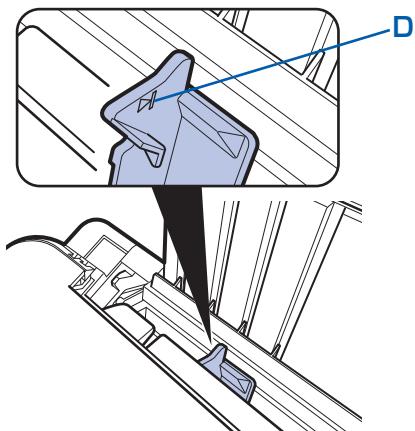
2 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを開く

3 用紙ガイド(A)を広げ、用紙の印刷する面を表にして、後トレイの中央にセットする

重　要

- 用紙（往復はがきを除く）は縦方向（B）にセットしてください。横方向（C）にセットすると紙づまりの原因となります。

4 用紙ガイド（A）を動かし、用紙の両端に合わせる

用紙ガイドを強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。

参　考

- 用紙は（D）の線を超えないようにセットしてください。

参　考

- 給紙するときに、「ガチャッ」と音がする場合があります。これは正常な動作です。

用紙をセットしたら

- 本製品を操作してコピーや印刷をする場合は、各モードの設定画面で用紙のサイズと用紙の種類をセットした用紙に合わせて設定します。
  ⇒「設定を変更する」（P.19、P.28）
- パソコンから印刷する場合は、プリンタードライバーで［出力用紙サイズ］（［用紙サイズ］）と［用紙の種類］をセットした用紙に合わせて設定します。
  Windowsの場合
  ⇒「文書を印刷する（Windows）」（P.44）
  Macintoshの場合
  ⇒「文書を印刷する（Macintosh）」（P.47）

封筒をセットする

一般の長形３号／４ 号の封筒と、洋形４号／６号の封筒に印刷できます。
プリンタードライバーで適切に設定することにより、あて名は封筒の向きに合わせて、自動的に回転して印刷されます。

重　要

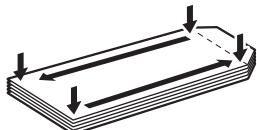
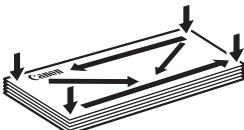
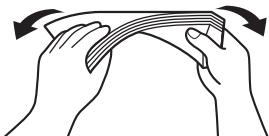
- パソコンからの印刷にのみ使用できます。
- 次のような封筒は、紙づまりや故障の原因になるため使用できません。
  －角形封筒
  －型押しやコーティングなどの加工された封筒
  －ふたが二重（またはシール）になっている封筒
  －ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒
- Macintoshをご使用の場合は、長形３号／４号の封筒は印刷できません。

参　考

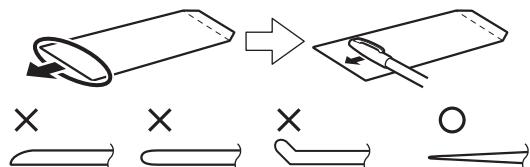
- Windowsをご使用の場合、封筒の印刷時にセット方法についてのメッセージが表示されます。［今後、このメッセージを表示しない。］にチェックマークをつけると、次回からメッセージは表示されなくなります。

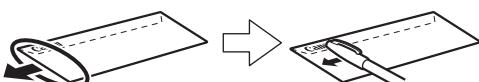
1 封筒の準備をする

● 封筒の四隅と縁を押して平らにします。

・長形封筒

・洋形封筒

● 封筒が反っている場合は、両手で対角線上の端を持って、逆方向に軽く曲げます。

● 封筒のふた部分が折れ曲がっている場合は平らにします。

● 挿入方向の先端部をペンで押して平らに伸ばします。

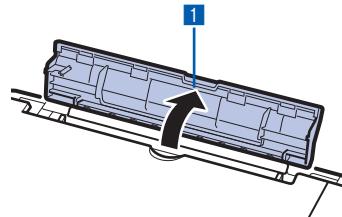
・長形封筒

上の図は、封筒の先端部の断面図です。

・洋形封筒

重　要

• 平らになっていなかったり、端がそろっていなかったりすると、紙づまりの原因になることがあります。反りやふくらみが3mmを超えないようにしてください。

2 封筒をセットする

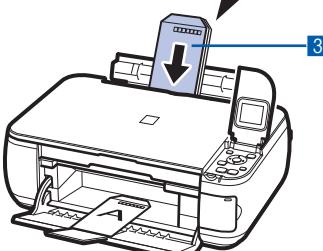
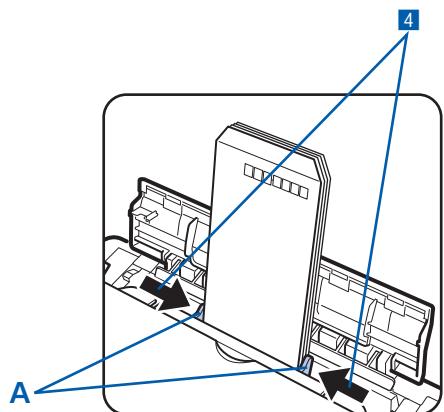
1 用紙サポートを開く

用紙サポートを引き上げないでください。

2 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを開く⇒P.59

3 用紙ガイド(A)を広げ、封筒の印刷する面を表にして、後トレイの中央にセットする

一度に10枚までセットできます。

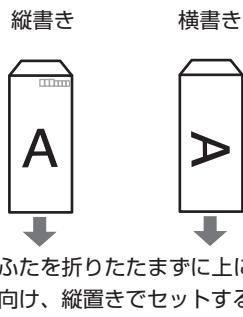
4 用紙ガイド（A）を動かし、封筒の両端に合わせる

用紙ガイドを強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。

3 プリンタードライバーで用紙の設定をする

プリンタードライバーの設定画面を開き、以下の設定を行ってください。

- **長形封筒（Windowsのみ）**

  セットのしかた：

ふたを折りたたまずに上に向け、縦置きでセットする

［よく使う設定］	：	［封筒印刷］
［封筒サイズの設定］ 画面	：	［長形３号］、［長形４号］
［印刷の向き］	：	［縦］（縦書きの場合） ［横］（横書きの場合）

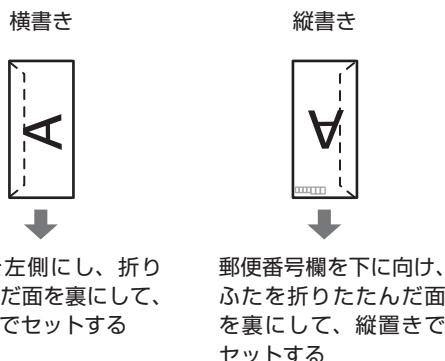
- **洋形封筒**

  セットのしかた：

横書き

ふたを左側にし、折りたたんだ面を裏にして、縦置きでセットする

縦書き

郵便番号欄を下に向け、ふたを折りたたんだ面を裏にして、縦置きでセットする

Windows

［よく使う設定］	：	［封筒印刷］
［封筒サイズの設定］ 画面	：	［洋形４号］、［洋形６号］
［印刷の向き］	：	［横］（横書きの場合） ［縦］（縦書きの場合）

Macintosh

［用紙の種類］	：	［封筒］
［用紙サイズ］	：	［洋形４号］、［洋形６号］
［方向］	：	［横］（横書きの場合） ［縦］（縦書きの場合）

重　要

- 封筒のサイズや印刷の向きを正しく選ばないと、上下逆さまに印刷されたり、90度回転して印刷されたりします。

参　考

- 給紙するときに、「ガチャッ」と音がする場合があります。これは正常な動作です。
- Windowsをご使用の場合、印刷結果が上下逆さまになるときは、プリンタードライバーの設定画面を開き、［よく使う設定］で［封筒印刷］を選び、［追加する機能］で［180度回転］にチェックマークを付けてください。
- プリンタードライバーの設定については、以下を参照してください。

  Windowsの場合

  ⇒「文書を印刷する（Windows）」（P.44）

  Macintoshの場合

  ⇒「文書を印刷する（Macintosh）」（P.47）

使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、写真や文書のための用紙はもちろん、シール紙やはがきなど、印刷の楽しさを広げるさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。

種類

市販の用紙

用紙の名称＜型番＞*1	後トレイの最大積載枚数	排紙トレイの最大積載枚数	［用紙の種類］の設定	
			操作パネル	プリンタードライバー
普通紙（再生紙を含む）*2	約100枚	約50枚	普通紙	普通紙
はがき／年賀はがき*4	40枚	40枚	—	通信面：はがき あて名面：すべてのはがき／はがき
インクジェットはがき／ インクジェット紙年賀はがき*3	20枚	40枚	(通信面のみ) IJはがき	通信面：インクジェットはがき あて名面：すべてのはがき／はがき
インクジェット光沢はがき／ 写真用年賀はがき*3	20枚	20枚	(通信面のみ) IJはがき	通信面：インクジェットはがき あて名面：すべてのはがき／はがき
往復はがき*2 *4	40枚	*6	—	通信面・あて名面：はがき
封筒*4	10枚	*6	—	封筒

キヤノン純正紙

用紙の名称＜型番＞*1	後トレイの最大積載枚数	排紙トレイの最大積載枚数	［用紙の種類］の設定	
			操作パネル	プリンタードライバー
書類の印刷に				
カラー普通紙 ＜LC-301＞	約75枚	約50枚	普通紙	普通紙
キヤノン普通紙・ホワイト ＜SW-101＞	約90枚	約50枚	普通紙	普通紙
キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 ＜SW-201＞	約80枚	約50枚	普通紙	普通紙
写真の印刷に				
キヤノン写真用紙・光沢 プロ [プラチナグレード] ＜PT-101＞*5	A4、2L判、六切：10枚 L判、ワイド、KG、はがき：20枚	*6	プラチナグレード	光沢プロ プラチナグレード
キヤノン写真用紙・光沢 プロフェッショナル ＜PR-201＞*5			光沢プロ	写真用紙 光沢プロフェッショナル
キヤノン写真用紙・光沢 ＜GP-501＞*5			光沢	写真用紙 光沢
キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド ＜GL-101＞*5			光沢ゴールド	写真用紙 光沢ゴールド
キヤノン写真用紙・絹目調 ＜SG-201＞*5			絹目調	写真用紙 絹目調
マットフォトペーパー ＜MP-101＞			マットフォト	マットフォトペーパー

用紙の名称＜型番＞[*1]	後トレイの最大積載枚数	排紙トレイの最大積載枚数	［用紙の種類］の設定	
			操作パネル	プリンタードライバー
年賀状、挨拶状の印刷に				
キヤノン写真はがき・光沢＜KH-301＞	20枚	20枚	（通信面のみ）写真はがき光沢	通信面：キヤノン写真はがき 光沢 あて名面：すべてのはがき／はがき
プロフェッショナルフォトはがき＜PH-101＞[*3 *5]	20枚	20枚	（通信面のみ）プロフォトはがき	通信面：プロフォトはがき あて名面：すべてのはがき／はがき
ビジネス文書の印刷に				
高品位専用紙＜HR-101S＞[*4]	80枚	50枚	—	高品位専用紙
オリジナルグッズ作りに				
Tシャツ転写紙＜TR-301＞[*4]	1枚	*6	—	Tシャツ転写紙
ピクサスプチシール＜PS-101＞[*4 *7]（16面光沢フォトシール）	1枚		—	写真用紙 光沢
ピクサスプチシール・フリーカット＜PS-201＞[*4 *7]	1枚		—	写真用紙 光沢
フォトシールセット＜PSHRS＞[*4 *7]（2面/4面/9面/16面）	1枚		—	写真用紙 光沢
片面光沢名刺用紙＜KM-101＞[*8]	20枚		光沢	写真用紙 光沢
両面マット名刺用紙＜MM-101＞[*8]	20枚		光沢	写真・イラスト：写真用紙 光沢 文字：普通紙

*1　＜型番＞のあるものは、キヤノン純正紙です。用紙の裏表や使用上の注意については、各用紙の取扱説明書を参照してください。また、種類によって取り扱っているサイズが異なります。詳しくは、キヤノン ピクサスホームページcanon.jp/pixusをご覧ください。

*2　用紙の種類やご使用の環境(高温・多湿や低温・低湿の場合)によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を約半分以下に減らしてください。（再生紙は古紙配合率100%の再生紙が使用できます。）

*3　あて名面はパソコンからの印刷にのみ使用できます。

*4　パソコンからの印刷にのみ使用できます。

*5　用紙を重ねてセットすると、用紙を引き込む際に印刷面に跡が付いたり、用紙がうまく送られない場合があります。その場合は、用紙を1枚ずつセットしてください。

*6　にじみや変色を防ぐため、続けて印刷するときは、先に印刷した用紙を排紙トレイから取り出すことをお勧めします。

*7　『セットアップCD-ROM』に付属のEasy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）を使うと印刷の設定がかんたんにできます。パソコンにインストールしてお使いください。

*8　パソコンからテキストデータを印刷する場合、データは名刺サイズ（55mm×91mm）で作成し、上下左右の余白を5mm程度に設定してください。

サイズ

使用できる用紙サイズは、以下のとおりです。

参　考

- Macintoshをご使用の場合、長形３号／４号の封筒は使用できません。

定型：

・レター 8.5 x 11［レター］（215.9×279.4mm）
・A5（148.0×210.0mm）
・B5［B5（JIS）］（182.0×257.0mm）
・US 4 x 8（101.6×203.2mm）
・六切（203.2×254.0mm）
・2L判（127.0×178.0mm）
・往復はがき（200.0×148.0mm）
・EUR DL Env.［DL封筒］（110.0×220.0mm）
・長形４号（90.0×205.0mm）
・洋形６号（98.0×190.0mm）
・名刺（55.0×91.0mm）
・リーガル（215.9×355.6mm）
・A4（210.0×297.0mm）
・KG（101.6×152.4mm）
・US 5 x 7（127.0×177.8mm）
・L判（89.0×127.0mm）
・はがき（100.0×148.0mm）
・US Comm. Env. #10［#10封筒］（104.6×241.3mm）
・長形３号（120.0×235.0mm）
・洋形４号（105.0×235.0mm）
・ワイド101.6 x 180.6mm［ワイド］（101.6×180.6mm）

＊［ ］内はMacintoshでの表示です。

非定型：

以下の範囲内で用紙サイズを設定することもできます。

- 最小サイズ：　55.0mm×91.0mm
- 最大サイズ：　215.9mm×676.0mm

重さ

64 ～ 105g/m^2（キヤノン純正紙以外の用紙）
この範囲外の重さの用紙（キヤノン純正紙以外）は、紙づまりの原因となりますので使用しないでください。

保管上の注意について

- 用紙は印刷する直前に、印刷する枚数だけをパッケージから取り出して使用してください。
- 反りを防ぐため、使用しない用紙は用紙が入っていたパッケージに入れ、水平に置いて保管してください。また、高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。

フチなし全面印刷に対応した用紙について

- リーガル／ A5 ／ B5サイズの用紙と往復はがき、封筒にはフチなし全面印刷できません。
- 普通紙はパソコンから印刷するときのみフチなし全面印刷ができます。印刷品質がやや低下することがありますので、試し印刷などにご使用ください。

使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。

- 折れている／反りのある／しわが付いている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ64g/m^2未満）
- 厚すぎる用紙（キヤノン純正紙以外の用紙で重さ105g/m^2を超えるもの）
- はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙（はがき／L判など、A5サイズより小さい用紙に印刷する場合）
- 絵はがき
- 一度折りまげた往復はがき
- 写真付きはがきやステッカーを貼ったはがき
- 角形封筒
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒
- ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒
- 穴のあいている用紙
- 長方形以外の形状の用紙
- ステープルや粘着剤などでとじている用紙
- 粘着剤の付いた用紙
- 表面にラメなどが付いている用紙

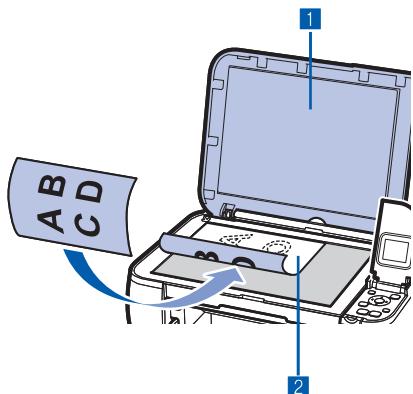
原稿をセットする

原稿をセットする

原稿台ガラスにコピーまたはスキャンしたい原稿をセットします。

重　要

- 原稿台ガラスに原稿をセットしたあと、原稿台カバーをきちんと閉じてコピーやスキャンをしてください。
- パソコンからアプリケーションソフトを使用してスキャンする場合は、原稿のセット方法が異なります。詳しくは『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

1 原稿を原稿台ガラスにセットする

1 原稿台カバーを開ける

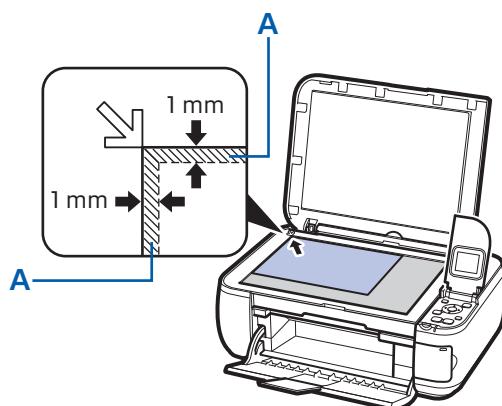
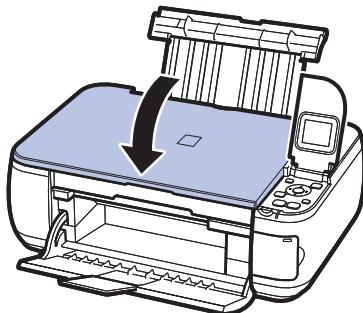
重　要

- 原稿台カバー上には物を置かないでください。原稿台カバーを開けた際、物が後トレイに落ち、故障の原因になります。

2 コピーまたはスキャンする面を下にして原稿を原稿台ガラスにセットする

原稿のかどを原稿位置合わせのマーク（⍂）に合わせて置いてください。

重　要

- 原稿をセットするときには、以下のことに注意してください。スキャナーが正しく動作しなくなったり、ガラスが破損することがあります。
  －原稿台ガラスに2.0kg以上の物を載せない
  －原稿を強く押さえる（2.0kgを超える力で）など、原稿台ガラスに重みをかけない
- 原稿台ガラスの端から1mmの部分（A）はコピーやスキャンができません。

2 原稿台カバーをゆっくり閉じる

セットできる原稿について

以下の原稿をコピーやスキャンできます。

原稿の種類　：文書、雑誌、新聞
　　　　　　　　プリント写真、はがき、名刺、DVD/CD
サイズ（幅×長さ）：最大216mm×297mm

参 考

- 分厚い本などをセットする場合は、原稿台カバーを取り外してセットすることができます。
  原稿台カバーの取り外し／取り付けについて、詳しくは『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

お手入れ

ここでは、印刷がかすれたときのクリーニングの方法、インクがなくなったときのFINEカートリッジの交換方法、用紙がうまく送られない場合の対処方法などについて説明します。

印刷にかすれやむらがあるときには

印刷結果がかすれたり、色が正しく印刷されないときは、プリントヘッド（FINEカートリッジ）のノズルが目づまりしている可能性があります。以下の手順に沿って、ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を確認し、プリントヘッドのクリーニングを行います。
また、罫線がずれるなど印刷結果が思わしくないときは、プリントヘッドの位置調整を行うと状態が改善することがあります。

重　要

- FINEカートリッジを洗浄したり、拭いたりしないでください。FINEカートリッジの故障の原因になります。

参　考

お手入れを行う前に

- FINEカートリッジにインクが残っているか確認してください。⇒P.81
- FINEカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。⇒P.80
- FINEカートリッジの底部を保護しているオレンジ色の保護テープがはがされているか確認してください。⇒P.78
- 液晶モニターにエラーメッセージが表示されている場合は、「困ったときには」の「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.85）を参照してください。
- プリンタードライバーの印刷品質を上げることで、印刷結果が改善される場合があります。詳しくは『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

印刷がかすれている、むらがある場合：

Step 1
ノズルチェックパターンを印刷する⇒P.72
ノズルチェックパターンを確認する⇒P.72

パターンに欠けや白い横すじがある場合

クリーニング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認

Step 2
プリントヘッドをクリーニングする⇒P.73

２回繰り返しても改善されない場合

Step 3
プリントヘッドを強力クリーニングする⇒P.73

改善されない場合は、電源を切って24 時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行ってください。

それでも改善されない場合

Step 4
FINEカートリッジを交換する⇒P.76

参　考

- FINEカートリッジを交換しても改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒ P.115

罫線がずれるなど印刷に均一感がない場合：

プリントヘッド位置を調整する⇒P.74

参　考

• お手入れの操作は、パソコンから行うこともできます。詳しくは『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。

参考

- インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はFINEカートリッジを交換してください。⇒P.76

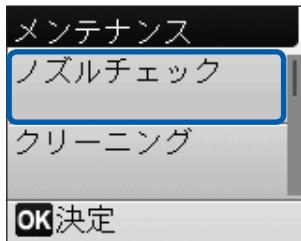
用意するもの：A4サイズの普通紙１枚

1 電源が入っていることを確認する

2 ノズルチェックパターンを印刷する

1 **メニューボタンを押す**

2 **［メンテナンス］を選び、OKボタンを押す**

3 **［ノズルチェック］を選び、OKボタンを押す**

パターン印刷の確認画面が表示されます。

4 **［はい］を選び、OKボタンを押す**

5 **メッセージの内容を確認し、A4サイズの普通紙を１枚セットする**

6 **排紙トレイをゆっくり手前に開いてから補助トレイを開く**

7 **OKボタンを押す**

ノズルチェックパターンが印刷されます。

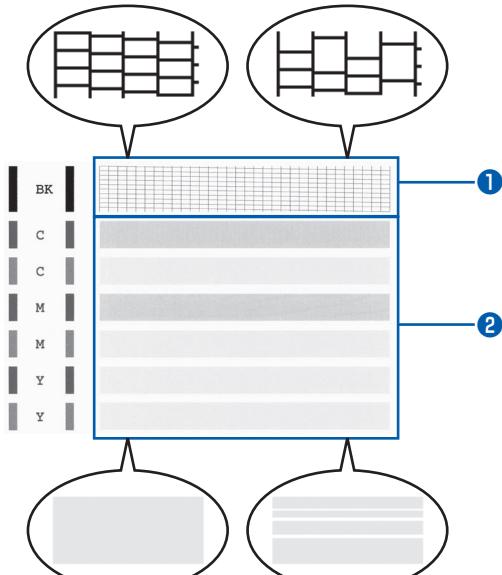
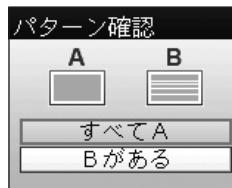
8 **メッセージの内容を確認し、OKボタンを押す**

液晶モニターに2つのパターン確認が画面に表示されます。

3 ノズルチェックパターンを確認する⇒P.72

ノズルチェックパターンを確認する

ノズルチェックパターンを確認し、必要な場合はクリーニングを行います。

1 ❶のパターンに欠けがないか、❷のパターンに白い横すじが入っていないかを確認する

2 パターン確認画面で、印刷されたパターンに近いものを選ぶ

❶ ❷どちらもA（欠け／白い横すじがない）の場合：

1 **クリーニングの必要がないので、［すべてA］を選んでOKボタンを押す**

2 **メッセージの内容を確認し、OKボタンを押す**

メンテナンス画面に戻ります。

参考

- 他の機能を開始するときは、戻るボタンまたはメニューボタンを押して、トップメニューから選んでください。

❶か❷のどちらか、または❶と❷の両方にBがある（欠け／白い横すじがある）場合：

1 クリーニングが必要なので、［Bがある］を選んでOKボタンを押す

クリーニング確認画面が表示されます。

2 ［はい］を選んでOKボタンを押す

プリントヘッドのクリーニングが開始されます。⇒P.73

参　考

- 巻末の「知って得するヒント集」にノズルチェックパターンの良い例、悪い例がカラーで掲載されています。そちらもあわせて参照してください。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンに欠けや白い横すじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

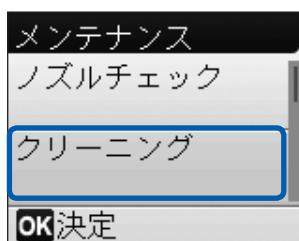
用意するもの：A4サイズの普通紙１枚

1 電源が入っていることを確認する

2 プリントヘッドをクリーニングする

1 メニューボタンを押す

2 ［メンテナンス］を選び、OKボタンを押す

3 ［クリーニング］を選び、OKボタンを押す

確認画面が表示されます。

4 ［はい］を選び、OKボタンを押す

プリントヘッドのクリーニングが開始されます。

クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約１～２分かかります。

ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

3 ノズルチェックパターンを印刷する

1 ［はい］を選び、OKボタンを押す

2 メッセージの内容を確認し、A4サイズの普通紙を１枚セットする

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから補助トレイを開く

4 OKボタンを押す

ノズルチェックパターンが印刷されます。

5 メッセージの内容を確認し、OKボタンを押す

4 ノズルチェックパターンを確認する⇒P.72

参　考

- クリーニングを２回繰り返しても改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。⇒P.73

プリントヘッドを強力クリーニングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、強力クリーニングを行ってください。強力クリーニングは、通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

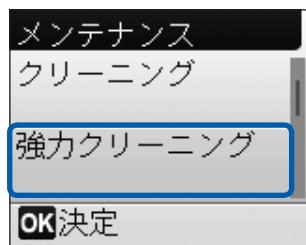
用意するもの：A4サイズの普通紙１枚

1 電源が入っていることを確認する

2 プリントヘッドを強力クリーニングする

1 メニューボタンを押す

2 ［メンテナンス］を選び、OKボタンを押す

3 [強力クリーニング]を選び､OKボタンを押す

確認画面が表示されます。

4 [はい]を選び、OKボタンを押す

プリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約2分かかります。
ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

3 ノズルチェックパターンを印刷する

1 [はい]を選び、OKボタンを押す

2 メッセージの内容を確認し、A4サイズの普通紙を1枚セットする

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから補助トレイを開く

4 OKボタンを押す

ノズルチェックパターンが印刷され、メンテナンス画面に戻ります。

参 考

- 他の機能を開始するときは、戻るボタンまたはメニューボタンを押して、トップメニューから選んでください。

4 ノズルチェックパターンを確認する ⇒「ノズルチェックパターンを確認する」(P.72)の手順1

改善されない場合は､電源を切って24時間以上経過したあとに､もう一度強力クリーニングを行います。

それでも改善されない場合は、FINEカートリッジを交換してください。⇒P.76

FINEカートリッジを交換しても改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒ P.115

プリントヘッド位置を調整する

罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整します。

参 考

- インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はFINEカートリッジを交換してください。⇒ P.76

用意するもの：A4サイズの普通紙*1枚

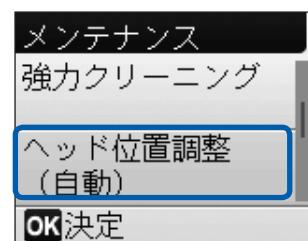
* 表裏ともに白いきれいな用紙を用意してください。

1 電源が入っていることを確認する

2 プリントヘッド位置調整シートを印刷する

1 メニューボタンを押す

2 [メンテナンス]を選び、OKボタンを押す

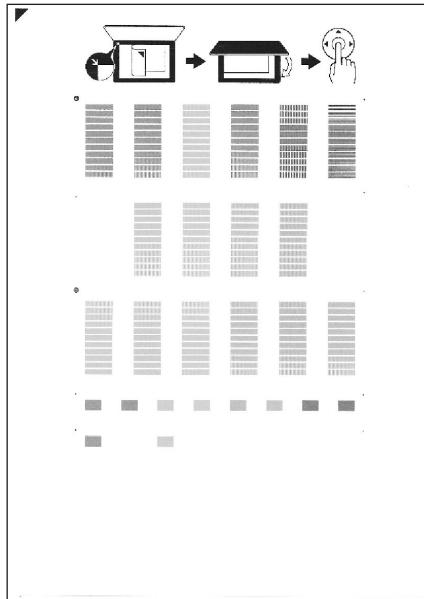
3 [ヘッド位置調整(自動)]を選び、OKボタンを押す

確認画面が表示されます。

4 ［はい］を選び、OK ボタンを押す

5 メッセージの内容を確認し、A4 サイズの普通紙を１枚セットする

6 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから補助トレイを開く

7 OK ボタンを押す

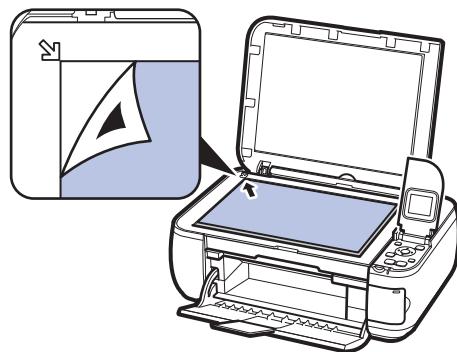
プリントヘッド位置調整シートが印刷されます。

重　要

- プリントヘッド位置調整シートの印刷部分には触らないでください。
- プリントヘッド位置調整シートは汚さないようにしてください。汚れやシワなどがあると正しく読み込めない場合があります。

8 ［パターンは正常に印刷されましたか？］のメッセージが表示されたら、正常に印刷されたことを確認し、［はい］を選び、OK ボタンを押す

3 シートをスキャンし、プリントヘッドの位置を調整する

1 メッセージの内容を確認し、印刷されたプリントヘッド位置調整シートを原稿台ガラスにセットする

調整パターンが印刷された面を下にして、シートの左上隅の◤マークを原稿位置合わせマーク（⍂）に合わせます。

2 原稿台カバーをゆっくり閉じて、OK ボタンを押す

プリントヘッド位置調整シートのスキャンが開始され、自動的にプリントヘッド位置が調整されます。
調整終了後、原稿台ガラスからプリントヘッド位置調整シートを取り出してください。

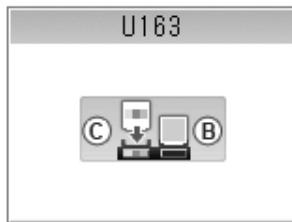
重　要

- プリントヘッド位置の調整中は、原稿台カバーを開けたり、セットしたプリントヘッド位置調整シートを動かさないでください。
- 液晶モニターに［読み取りに失敗しました］と表示された場合は、OK ボタンを押して、以下を確認してください。
  －原稿台ガラスやプリントヘッド位置調整シートが汚れていないか
  －プリントヘッド位置調整シートのセット位置／表裏が間違っていないか
  ⇒「困ったときには」の「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.85）

参　考

- 他の機能を開始するときは、戻るボタンまたはメニューボタンを押して、トップメニューから選んでください。
- 記載の手順でプリントヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、パソコンから手動でプリントヘッドの位置調整を行ってください。
  詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- ［メンテナンス］メニューから［ヘッド位置調整値印刷］を選ぶと、現在の調整値を印刷して確認することができます。

FINEカートリッジを交換する

印刷中にインクがなくなると、液晶モニターやパソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。
なくなったインクを確認して、新しいFINEカートリッジに交換してください。

参　考

- エラーメッセージが表示されたら、メッセージの内容を確認して必要な対処をしてください。
  詳しくは「困ったときには」の「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.85）を参照してください。
- 本製品で使用できるFINEカートリッジの番号については、本書の裏表紙を参照してください。

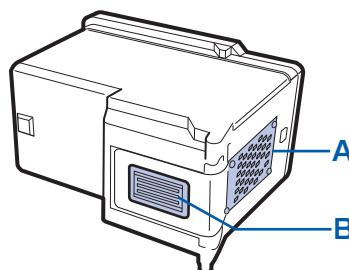
交換の操作

FINEカートリッジのインクがなくなったときは、次の手順でFINEカートリッジを交換します。

重　要

- FINEカートリッジに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やFINEカートリッジの故障の原因となることがあります。非純正インクのご使用はお勧めしません。
- 非純正FINEカートリッジまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。

FINEカートリッジの取り扱いについて

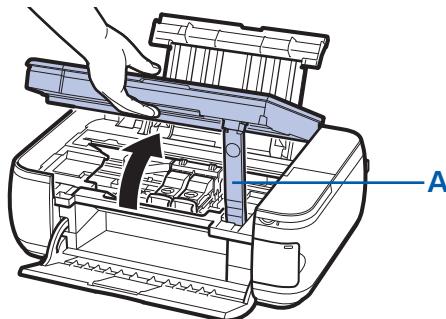
- FINEカートリッジの金色の端子（A）やプリントヘッドノズル（B）には、手を触れないでください。正しく印刷できなくなる場合があります。

- FINEカートリッジの交換はすみやかに行い、FINEカートリッジを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用FINEカートリッジは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルがつまる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、FINEカートリッジは梱包箱に記載されている「取付期限」までに本製品に取り付けてください。また、開封後６ヶ月以内に使い切るようにしてください（本製品に取り付けた年月日を、控えておくことをお勧めします）。

参考

- 片方のFINEカートリッジがインク切れになったときなど、一時的に残っているほうのFINEカートリッジだけで印刷を行うことができます。ただし、両方のカートリッジを使って印刷するときに比べて印刷品質が下がる場合がありますので、優れた印刷結果を得るために新しいFINEカートリッジへの交換をお勧めします。
  なお、ブラックインクまたはカラーインクだけで印刷する場合も、インクの切れたカートリッジを取り付けた状態で印刷してください。カートリッジを取り外した状態では、エラーになり印刷できません。FINEカートリッジの設定について、詳しくは『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ印刷をするときにも、カラーのインクが使われることがあります。
  また、本製品の性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、両方のインクが使われます。
  インクがなくなった場合は、すみやかに新しいFINEカートリッジに交換してください。

1 電源が入っていることを確認し、排紙トレイをゆっくり手前に開く

2 スキャナーユニット(カバー)を持ち上げ、スキャナーユニットサポート(A)で固定する

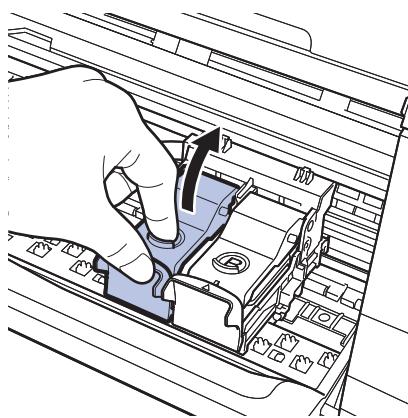
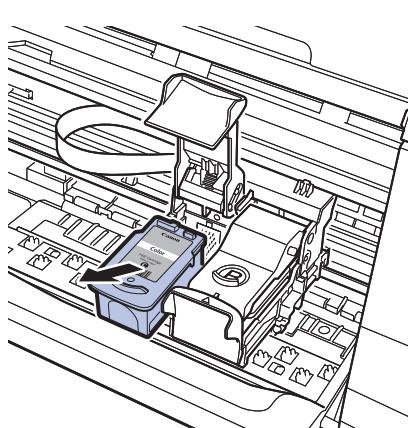
FINEカートリッジホルダーが交換位置に移動します。

⚠注意

- FINEカートリッジホルダーが動いている間はFINEカートリッジホルダーを手で止めたり、無理に動かしたりしないでください。FINEカートリッジホルダーの動きが止まるまでは、手を触れないでください。

重要

- 本製品の内部はインクで汚れてしまうことがあります。FINEカートリッジを交換するときには、手や衣服などを汚さないようにご注意ください。製品内部のインク汚れはティッシュペーパーなどで簡単に拭き取ることができます。清掃の方法について詳しくは、『かんたんスタートガイド』を参照してください。
- 原稿台カバー上には物を置かないでください。原稿台カバーを開けた際、物が後トレイに落ち、故障の原因になります。
- スキャナーユニット（カバー）は、原稿台カバーといっしょに持ち上げてください。
- 本体内部の金属部分やその他の部分に触れないでください。
- スキャナーユニット（カバー）を10分以上開けたままにすると、FINEカートリッジホルダーが右側へ移動します。その場合は、いったんスキャナーユニット（カバー）を閉じ、再度開けてください。

3 インクのなくなったFINEカートリッジを取り外す

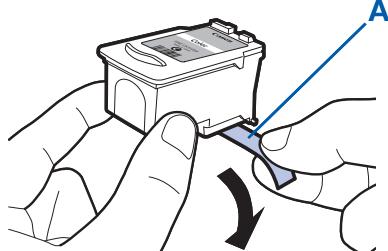
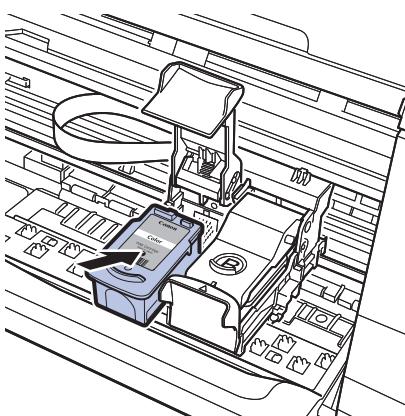
1 インクカートリッジ固定カバーをつまんで開く

2 FINEカートリッジを取り出す

重　要

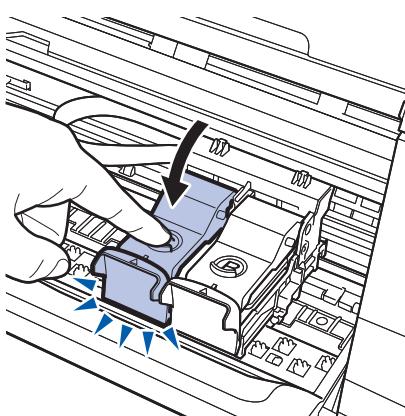
- 衣服や周囲を汚さないよう、FINEカートリッジの取り扱いには注意してください。
- 空になったFINEカートリッジは地域の条例にしたがって処分してください。
  また、キヤノンでは使用済みFINEカートリッジの回収を推進しています。詳しくは「使用済みインクカートリッジ回収のお願い」（P.117）を参照してください。

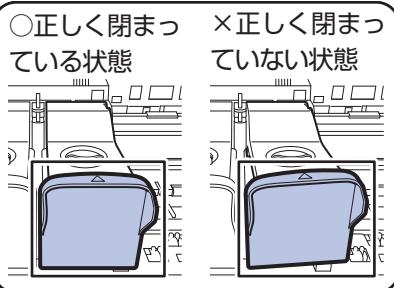
4 新しいFINEカートリッジを準備する

1 新しいFINEカートリッジをパッケージから取り出し、オレンジ色の保護テープ（A）をゆっくり取り外す

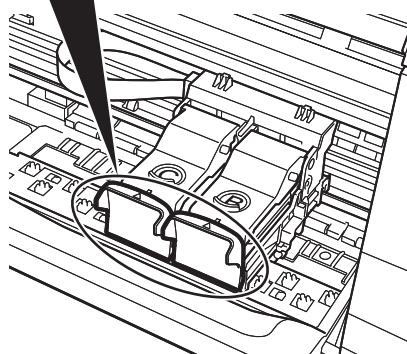
重　要

- FINEカートリッジを振るとインクが飛び散り、手や周りのものを汚す恐れがあります。FINEカートリッジの取り扱いには注意してください。
- 取り外した保護テープに付いているインクで、手やまわりのものを汚す恐れがあります。ご注意ください。
- 取り外した保護テープは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって処分してください。
- FINEカートリッジの金色の端子やプリントヘッドノズルには、手を触れないでください。正しく印刷できなくなる場合があります。

5 FINE カートリッジを取り付ける

1 新しいFINE カートリッジをホルダーに置く

カラー FINE カートリッジは左側のホルダーに、ブラック FINE カートリッジは右側のホルダーに取り付けます。

2 インクカートリッジ固定カバーを閉じて、FINE カートリッジを固定する

インクカートリッジ固定カバーは「カチッ」という音がするまで、しっかり押して固定します。

3 インクカートリッジ固定カバーが正しく閉まっていることを確認する

参　考

- インクカートリッジ固定カバーが正しく閉まっていない場合は、「カチッ」という音がするまでインクカートリッジ固定カバーをしっかり押してください。

重　要

- カラーカートリッジとブラックカートリッジの両方がセットされていないと印刷できません。必ず、両方のカートリッジを取り付けてください。

6 スキャナーユニット（カバー）を持ち上げてスキャナーユニットサポートをたたみ、ゆっくり閉じる

⚠注意

- スキャナーユニットサポートをたたむときは、スキャナーユニット（カバー）をしっかりと持ち、指などをはさまないように注意してください。

参　考

- スキャナーユニット（カバー）を閉じたあとに液晶モニターにエラーメッセージが表示された場合は、「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.85）を参照してください。
- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。終了するまでほかの操作を行わないでください。
- 罫線がずれて印刷されるなど、プリントヘッドの位置ずれが確認されたときには、プリントヘッドの位置を調整します。⇒P.74

インクの状態を確認する

インクの状態は、液晶モニターで確認することができます。

参　考

- 本製品には、インク残量を検知する機能（インク残量検知機能）が搭載されています。新しいFINE カートリッジを取り付けた時点でインクが満杯とみなして残量検知をはじめます。新品でないFINE カートリッジを取り付けた場合はインク残量を正しく表示できない場合がありますので、目安としてご活用ください。
- エラーメッセージが表示されたら、メッセージの内容を確認して必要な対処をしてください。
詳しくは「困ったときには」の「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.85）を参照してください。

1 電源が入っていることを確認し、メニューボタンを押す

2 ［インク残量表示］を選び、OK ボタンを押す

インク残量画面が表示されたら、マーク(A)を確認し、マークが表示されていなければ、印刷するのに十分なインクが残っています。

が表示されている場合は、インクが少なくなっています。新しいFINE カートリッジをご用意ください。

参　考

- 印刷中に液晶モニターに表示される画面でも、インクの状態を確認することができます。

給紙ローラーをクリーニングする

給紙ローラーに紙粉や汚れがつくと、用紙がうまく送られないことがあります。そのような場合は、給紙ローラーのクリーニングを行います。給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

用意するもの：A4サイズの普通紙３枚

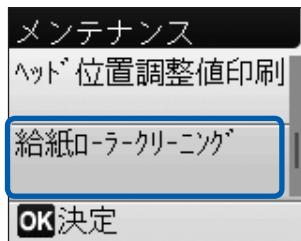
1 電源が入っていることを確認する

2 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを開く

3 給紙ローラークリーニングを選ぶ

1 **メニューボタンを押す**

2 **［メンテナンス］を選び、OKボタンを押す**

3 **［給紙ローラークリーニング］を選び、OKボタンを押す**

確認画面が表示されます。

4 **［はい］を選び、OKボタンを押す**

4 用紙を使用せずに給紙ローラーをクリーニングする

1 **メッセージにしたがって、後トレイにセットされている用紙をすべて取り除く**

2 **OKボタンを押す**

給紙ローラーが回転してクリーニングが開始されます。

5 用紙を使用して給紙ローラーをクリーニングする

1 **給紙ローラーの回転が停止したことを確認し、メッセージにしたがって、後トレイにA4サイズの普通紙を３枚セットする**

2 **OKボタンを押す**

クリーニングが開始されます。用紙が排出されるとクリーニングが終了します。

参　考

- 他の機能を開始するときは、戻るボタンまたはメニューボタンを押して、トップメニューから選んでください。

上記の操作を行っても改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒P.115

困ったときには

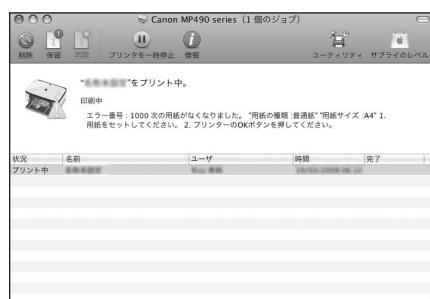
本製品を使用中にトラブルが発生したときは、ここでの対処方法を参照してください。
ここでは発生しやすいトラブルを中心に説明しています。該当するトラブルが見つからないときには、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）をあわせて参照してください。
⇒「『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）について」（P.53）

エラーが発生したときは

印刷中に用紙がなくなったり、紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すエラーメッセージが表示されます。この場合は、表示された対処方法にしたがって操作してください。

Windows

Macintosh

Mac OS X v.10.5.xをご使用の場合

Mac OS X v.10.4.xまたは Mac OS X v.10.3.9をご使用の場合

電源が入らない

チェック 1 **電源ボタンを押してみてください**

チェック 2 **本製品と電源コードがしっかりと接続されているかを確認し、電源を入れ直してください**

チェック 3 **電源プラグをコンセントから抜き、2分以上たってから、電源プラグをコンセントにつないで本製品の電源を入れ直してください**

それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」(P.115)

液晶モニターにエラーメッセージが表示されている

液晶モニターにエラー／確認メッセージが表示されたときには、以下の対処方法にしたがってください。

エラー／確認メッセージ	対処方法
プリントヘッドが装着されていません **プリントヘッドを装着してください** **U051** **プリントヘッドの種類が違います** **正しいプリントヘッドを装着してください** **U052** **インクカートリッジが認識できません** **U053** **U059**	FINEカートリッジが正しく取り付けられていない、または、本製品がサポートできないFINEカートリッジが取り付けられています。 スキャナーユニット（カバー）を開けてFINEカートリッジを正しく取り付け直してください。 それでもエラーが解決されないときには、FINEカートリッジが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.115）
正しい位置に取り付けられていないインクカートリッジがあります **U075** **U076**	各色のFINEカートリッジの取り付け位置に、正しいFINEカートリッジがセットされていることを確認してください。 ⇒「FINEカートリッジを交換する」（P.76）
インクカートリッジが認識できません **U140**	本製品がサポートできないFINEカートリッジが取り付けられています。 正しいFINEカートリッジを取り付けてください。 ⇒「FINEカートリッジを交換する」（P.76）
インクカートリッジが認識できません **U150**	FINEカートリッジが正しく取り付けられていません。 スキャナーユニット（カバー）を開けてFINEカートリッジを正しく取り付け直してください。 それでもエラーが解決されないときには、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.115）
インクがなくなっている可能性があります **インクの交換をお勧めします** **U162**	インクがなくなっている可能性があります。 インク残量を正しく検知できないため、インク残量検知機能は使用できなくなります。 この機能を無効にし、インクカートリッジを継続して使用する場合は、本製品のストップボタンを５秒以上押してください。 優れた印刷結果を得るために、新しいキヤノン純正カートリッジへの交換をお勧めします。 インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えない場合があります。 **参　考** • インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターのインク残量画面でインクタンクがグレー色に表示されます。 ⇒「インクの状態を確認する」（P.81）

エラー／確認メッセージ	対処方法
インクがなくなりました **インクカートリッジを交換してください** **U163**	インクがなくなりました。 インクカートリッジを交換して、スキャナーユニット（カバー）を閉じてください。 印刷が完了していない場合は、インクカートリッジを取り付けたまま本製品のストップボタンを５秒以上押すと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。 このとき、インク残量検知機能は使用できなくなります。 印刷が終了したらすぐに新しいインクカートリッジに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、十分な印刷品位が得られなくなります。 参　考 • インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターのインク残量画面でインクタンクがグレー色に表示されます。 ⇒「インクの状態を確認する」（P.81）
メモリーカードに写真データがありません	• セットしたメモリーカードに読み込める画像データが保存されていません。 • 画像ファイル名（フォルダー名）に、全角文字（漢字、カナ等）があると、認識できない場合があります。全角文字を半角英数字に変更してみてください。 • パソコン上で編集／加工したデータは、必ずパソコンから印刷を行ってください。 参　考 • 撮影情報がパソコンなどで編集されている写真を液晶モニターに表示しようとすると、「?」が表示されます。
インク吸収体が満杯に近づきました **OKで継続できますが、早めに修理受付窓口へ交換をご依頼ください**	インク吸収体が満杯に近づいています。 本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、本製品のOKボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めに修理受付窓口へ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.115）
******** **インク吸収体の交換が必要です** **修理受付窓口へ交換をご依頼ください**	「****」部分は半角英数字で表示され、状況により表示が異なります。 インク吸収体が満杯になりました。 本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、交換が必要です。お早めにパーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口へ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.115）
タイムアウトエラーが発生しました **OK**	コピー中に何らかのエラーが発生し、一定の時間が経ちました。 本製品のOKボタンを押してエラーを解除し、もう一度コピーをやり直してください。

<table>
<tr><th>エラー／確認メッセージ</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td>読み取りに失敗しました
・向きや位置を確認
・台やシートの汚れを確認
《取扱説明書を参照》</td><td>プリントヘッド位置調整シートの読み込みに失敗しました。
本製品のOKボタンを押してエラーを解除し、そのあと以下の対処を行ってください。
• 原稿台ガラスにプリントヘッド位置調整シートを置く向きや、位置を確認してください。
• 原稿台ガラスやプリントヘッド位置調整シートが汚れていないか確認してください。
• 用紙が正しいか確認してください。
自動でプリントヘッド位置調整を行う場合は、A4サイズの普通紙を使用してください。
• ノズルが目づまりしていないか確認してください。
ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。
⇒「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.72）
それでもエラーが解決されないときは、本製品をパソコンに接続して、プリンタードライバーからプリントヘッド位置調整を行ってください。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「プリントヘッドの位置を調整する」</td></tr>
<tr><td>B200
プリンタートラブルが発生しました
電源プラグを抜いて修理受付窓口へ修理をご依頼ください</td><td>本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.115）</td></tr>
<tr><td>****
プリンタートラブルが発生しました
電源を入れ直してください
解決しないときは取扱説明書を参照してください</td><td>「****」部分は半角英数字で表示され、状況により表示が異なります。
• 「5100」と表示された場合
印刷を中止して、本製品の電源を切ってください。それから、FINEカートリッジホルダーの保護材やつまった用紙など、FINEカートリッジホルダーの動きを妨げているものを取り除き、本製品の電源を入れ直してください。

重　要
• このとき内部の部品には触れないよう、十分注意してください。印刷結果不具合などの原因となります。
• それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.115）

• 「6000」と表示された場合
本製品の手前にものがある場合は取り除いてください。
排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、本製品の電源を入れ直してみてください。
• それ以外の表示の場合
本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
本製品の電源を入れ直してみてください。
それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.115）</td></tr>
</table>

エラー／確認メッセージ	対処方法
PCからのカード書き込みが可能に設定され、本体からアクセスできません OK	カードスロットが書き込み可能（[PCから書き込み可能]）になっています。カードスロットが［PCから書き込み可能］に設定されていると、メモリーカードから印刷したり、スキャンしたデータをメモリーカードに保存できません。［本体設定］メニュー → ［カード書き込み状態］で［PCから書き込み禁止］に戻してください。

液晶モニターの表示が消えている

電源ランプが消えているとき：

電源が入っていません。電源コードが接続されていることを確認し、電源を入れてください。

電源ランプが点灯しているとき：

液晶モニターが自動消灯しています。操作パネルの電源ボタン以外のボタンを押してください。

日本語以外の言語が表示されている

次の手順で、日本語の設定に戻してください。

1 **メニューボタンを押して５秒以上待つ**

2 **▼ボタンを７回押し、OKボタンを押す**

3 **▼ボタンを８回押し、OKボタンを押す**

4 **▲▼ボタンで［日本語］を選び、OKボタンを押す**

MPドライバーがインストールできない

『セットアップCD-ROM』をDVD/CD-ROMドライブに入れてもセットアップが始まらないとき：

Windows

次の手順にしたがってインストールを開始してください。

1 **［スタート］メニューから［コンピュータ］を開く**
【Windows XP】［スタート］メニューから［マイ コンピュータ］を開く
【Windows 2000】デスクトップの［マイ コンピュータ］アイコンをダブルクリックする

2 **開いたウィンドウにある［CD-ROM］アイコンをダブルクリックする**
CD-ROMの内容が表示された場合は、［MSETUP4.EXE］をダブルクリックしてください。

画面上に表示された［CD-ROM］アイコンをダブルクリックする

参　考

- CD-ROMのアイコンが表示されない場合は、次のことを試してください。
  －CD-ROMをパソコンから取り出して、再度セットする
  －パソコンを再起動する
- それでも［CD-ROM］アイコンが表示されない場合は、パソコンでほかのCD-ROMを表示できるか確認してください。ほかのCD-ROMが表示できる場合は、『セットアップCD-ROM』に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。
  ⇒「お問い合わせの前に」（P.115）

［プリンターの接続］画面で止まってしまうとき：

［プリンターの接続］画面から先に進めなくなった場合は、本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認し、次の手順にしたがってインストールをやり直してください。

参　考

- Windows Vistaをご使用の場合、ご使用のパソコンによっては、［プリンターを認識していません。接続を確認してください。］というメッセージが表示されることがあります。その場合は、しばらくお待ちください。しばらく待っても先に進めない場合は、次の操作にしたがってインストールをやり直してください。

1　［キャンセル］ボタンをクリックする

2　［インストール失敗］画面で［もう一度］ボタンをクリックする

3　表示された画面で［戻る］ボタンをクリックする

4　［PIXUS XXX］画面（「XXX」は機種名）で［終了］ボタンをクリックし、『セットアップCD-ROM』を取り出す

5　本製品の電源を切る

6　パソコンを再起動する

7　ほかに起動しているアプリケーションソフトがあれば終了する

8　再度『セットアップCD-ROM』をセットして、［おまかせインストール］を選んでMPドライバーをインストールする

困ったときには

それ以外のとき：

『かんたんスタートガイド』に記載されている手順にしたがい、MP ドライバーをインストールし直してください。
MP ドライバーが正しくインストールされなかった場合は、MP ドライバーを削除し、パソコンを再起動します。そのあとに、MP ドライバーを再インストールしてください。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「不要になったMP ドライバーを削除する」

MP ドライバーを再インストールする場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［MP ドライバー］を選んでインストールしてください。

参　考

- Windowsのエラーが原因でインストーラーが強制終了した場合は、Windowsが不安定になっている可能性があり、MP ドライバーがインストールできなくなることがあります。パソコンを再起動して再インストールしてください。

印刷・スキャン速度が遅い／ Hi-Speed USBとして動作しない／ Windows「さらに高速で実行できるデバイス」などの警告文が画面に表示される

Hi-Speed USBに対応していない環境では、USB 1.1での接続となります。この場合、本製品は正常に動作しますが、通信速度の違いから印刷速度が遅くなることがあります。

チェック　**ご使用の環境がHi-Speed USBに対応しているか、次の点を確認してください**

- パソコンのUSBポートは、Hi-Speed USBに対応していますか。
- USBケーブルとUSBハブは、Hi-Speed USBに対応していますか。
  USBケーブルは、必ずHi-Speed USB認証ケーブルをご使用ください。また、長さ3 m以内のものをお勧めします。
- ご使用のパソコンは、Hi-Speed USBに対応した状態ですか。
  最新のアップデートを入手して、インストールしてください。
- Hi-Speed USB対応のUSBドライバーが正しく動作していますか。
  Hi-Speed USBに対応した最新のHi-Speed USBドライバーを入手して、再インストールしてください。

重　要

- それぞれの操作については、ご使用のパソコン、USBケーブル、USBハブのメーカーにご確認ください。

コピー／印刷結果に満足できない

白いすじが入る、罫線がずれる、色むらがあるなど、思ったような印刷結果が得られないときは、まず用紙や印刷品質の設定を確認してください。

チェック 1　セットされている用紙のサイズや種類が、設定と合っていますか

設定と異なるサイズや種類の用紙をセットしていると、正しい結果が得られません。
写真やイラストを印刷したときにカラーの発色がよくないことがあります。
また、設定と異なる種類の用紙をセットしていると、印刷面がこすれる場合があります。
フチなし全面印刷を行う場合、セットした用紙と設定の組み合わせによっては、発色の差が発生する場合があります。
用紙や印刷品質の設定を確認する方法は、ご使用の機器によって異なります

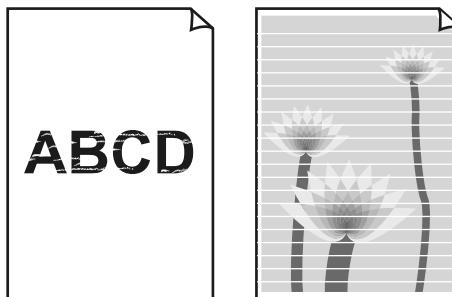
本製品の操作でコピーをする場合	本製品の操作パネル ⇒「設定を変更する」（P.28）
本製品の操作でメモリーカードから印刷する場合	本製品の操作パネル ⇒「設定を変更する」（P.19）
パソコンから印刷する場合	プリンタードライバー ⇒「文書を印刷する（Windows）」（P.44） 「文書を印刷する（Macintosh）」（P.47）

チェック 2　チェック 1 の表を参照して、適切な印刷品質が選ばれていることを確認してください

用紙の種類や印刷するデータに応じた印刷品質を選んでください。インクのにじみや色むらが気になる場合は、画質を優先する設定にして印刷してみてください。

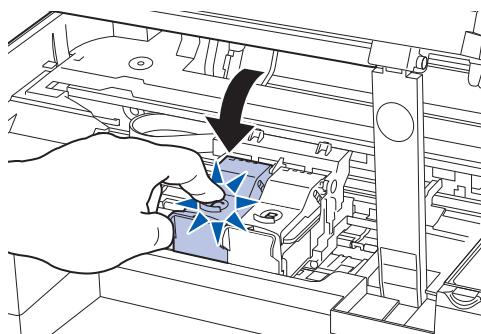
チェック 3　それでも解決しない場合は、ほかの原因が考えられます

以下の項目もあわせて確認してください。
⇒「白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る」（P.92）
⇒「色味がおかしい」（P.93）
⇒「罫線がずれる」（P.94）
⇒「インクがにじむ／用紙が反る」（P.95）
⇒「印刷面が汚れる／こすれる」（P.95）
⇒「用紙の裏面が汚れる」（P.98）
⇒「色むらや色すじがある」（P.98）

白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る

チェック 1　**用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒「コピー／印刷結果に満足できない」（P.91）

チェック 2　**FINE カートリッジは正しく取り付けられていますか**

インクカートリッジ固定カバーが正しく閉じられていないと、正常にインクが出ない場合があります。
スキャナーユニット（カバー）を開け、インクカートリッジ固定カバーを開き、再度閉じてください。
インクカートリッジ固定カバーは「カチッ」という音がするまで、しっかり押して閉じてください。

チェック 3　**ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください**

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。
ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強力クリーニングについては「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.70）を参照してください。

チェック 4　**インクがなくなっている場合は、新しいFINE カートリッジに交換してください**

チェック 5　**片面にのみ印刷可能な用紙を使用している場合は、用紙の表と裏を間違えてセットしていないか確認してください**

表と裏を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。
用紙の印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

コピーしているときは以下の項目もチェックしてみてください

チェック 6　原稿が原稿台ガラスに正しくセットされていることを確認してください

⇒「原稿をセットする」（P.67）

チェック 7　原稿はコピーする面を下にしてセットしましたか

チェック 8　本製品で印刷したものをコピーしていませんか

メモリーカードから直接印刷するか、パソコンから印刷し直してください。
本製品で印刷したものをコピーすると、きれいに印刷されないことがあります。

色味がおかしい

チェック 1　色補正を行ってください

写真またはイラストを印刷する場合、プリンタードライバーで色補正を設定することで発色が良くなることがあります。

Windows

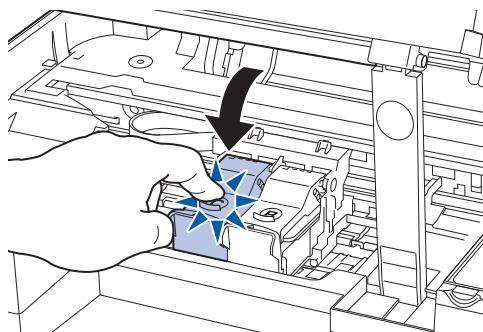
プリンタードライバーの［特殊効果］シートの［VIVID フォト］にチェックマークを付けてください。

Macintosh

プリントダイアログのポップアップメニューから［カラーオプション］を選び、［カラーモード］で［VIVID フォト］を選んでください。
CUPS ドライバー以外をご使用の場合は、プリントダイアログのポップアップメニューから［特殊効果］を選び、［VIVID フォト］にチェックマークを付けてください。

チェック 2　FINE カートリッジは正しく取り付けられていますか

インクカートリッジ固定カバーが正しく閉じられていないと、正常にインクが出ない場合があります。
スキャナーユニット（カバー）を開け、インクカートリッジ固定カバーを開き、再度閉じてください。
インクカートリッジ固定カバーは「カチッ」という音がするまで、しっかり押して閉じてください。

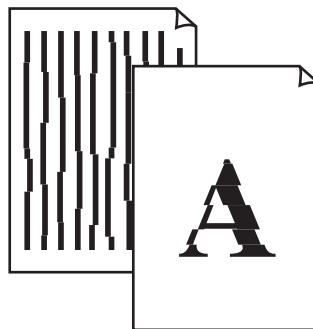
困ったときには

チェック 3　インクがなくなっている場合は、新しいFINEカートリッジに交換してください

チェック 4　ノズルチェックパターンは正常に印刷されますか

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。
ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強力クリーニングについては「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.70）を参照してください。

参　考

- ディスプレイと本製品では発色方法が異なるため、印刷の色合いが画面上の色合いと異なる場合があります。また、ディスプレイを見ている環境や色の調整によっても発色が異なります。そのため、印刷結果は同じ色合いにならないことがあります。

罫線がずれる

チェック 1　用紙や印刷品質を確認しましたか

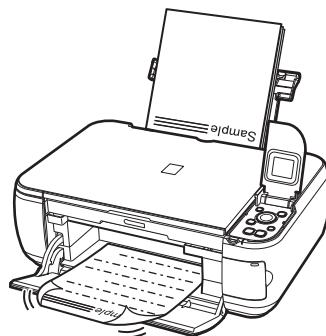
⇒「コピー／印刷結果に満足できない」（P.91）

チェック 2　プリントヘッドの位置調整を行ってください

プリントヘッドの取り付け位置がずれていると、罫線がずれて印刷される場合があります。
⇒「プリントヘッド位置を調整する」（P.74）

参　考

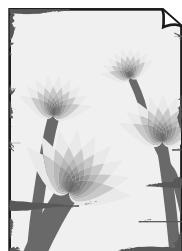
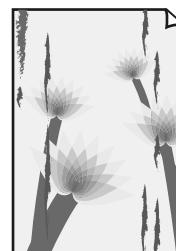
- プリントヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「プリントヘッドの位置を調整する」を参照して、手動でプリントヘッド位置調整を行ってください。

インクがにじむ／用紙が反る

チェック 1 **用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒「コピー／印刷結果に満足できない」（P.91）

チェック 2 **写真を印刷するとき、写真専用紙を使用していますか**

写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷には、キヤノン写真用紙・光沢 ゴールドなどの写真専用紙を使用することをお勧めします。
⇒「使用できる用紙について」（P.63）

印刷面が汚れる／こすれる

用紙の端が汚れる

用紙の端以外が汚れる

チェック 1 **用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒「コピー／印刷結果に満足できない」（P.91）

チェック 2 **適切な用紙を使用していますか、次のことを確認してください**

- ご使用の用紙が目的の印刷に適した用紙か確認してください。
  ⇒「使用できる用紙について」（P.63）
- フチなし全面印刷を行っている場合は、ご使用の用紙がフチなし全面印刷に適した用紙か確認してください。

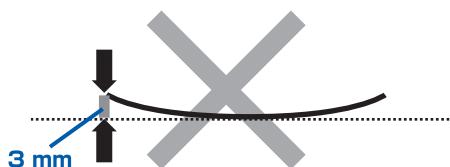
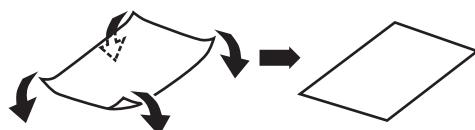
  フチなし全面印刷に適さない用紙を使用すると、用紙の上端および下端の印刷品質が低下する場合があります。
  ⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「印刷できる範囲」

チェック 3　反りのある用紙は、反りを直してから使用してください

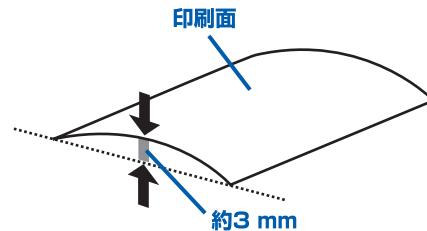
普通紙の場合

用紙の裏表を逆にしてセットしてください。
後トレイに用紙を長期間セットしたままにしていると、若干反りがついてしまうことがあります。この場合、裏表を逆にしてセットすると、改善されることがあります。
なお、長期間ご使用にならない用紙は、用紙が入っていたパッケージに入れて水平に保管することをお勧めします。

その他の用紙の場合

用紙の四隅が3 mm以上反っている場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりするおそれがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。

1　下の図のように、対角線上の端を、反りと逆方向に丸める

2　印刷する用紙が、平らになっていることを確認する
反りを修正した用紙は、１枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

参　考

- ご使用の用紙によっては、反りのない用紙を使用していても、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりすることがあります。その場合は、印刷する前にあらかじめ3 mm程度反りをつけてから印刷してみてください。印刷の結果が改善される場合があります。

反りをつけた用紙は、１枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

チェック 4　厚めの用紙を使用している場合は、用紙のこすれを改善する設定にしてください

用紙のこすれを改善する設定にすると、プリントヘッドと紙の間隔が広くなります。用紙の種類を正しく設定していても印刷面がこすれる場合は、本製品の操作パネルかプリンタードライバーで用紙のこすれを改善する設定にしてください。
用紙のこすれを改善する設定にすると、印刷速度が遅くなる場合があります。
* 印刷後は用紙のこすれを改善する設定を解除してください。設定を解除しないと、次回以降の印刷でもこの設定が有効になります。

本製品の操作パネルで設定する場合

メニューボタンを押してから［本体設定］を選び、［用紙のこすれ改善］を［有効］に設定してください。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「本製品の操作パネルで設定を変更する」

プリンタードライバーで設定する場合

Windows

プリンタードライバーの設定画面を開き、［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［用紙のこすれを改善する］にチェックマークを付け、［送信］ボタンをクリックしてください。
プリンタードライバーの設定画面の開きかたについては『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「プリンタードライバーの開きかた（Windows）」を参照してください。

Macintosh

Canon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）のポップアップメニューから［特殊設定］を選び、［用紙のこすれを改善する］にチェックマークを付け、［送信］ボタンをクリックしてください。
Canon IJ Printer Utilityの開きかたについては『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「Canon IJ Printer Utilityの開きかた（Macintosh）」を参照してください。

チェック 5　印刷推奨領域を超えて印刷していませんか

印刷推奨領域を超えて印刷すると、用紙の下端でインクがこすれることがあります。
アプリケーションソフトで原稿を作成し直してください。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「印刷できる範囲」

チェック 6　原稿台ガラスが汚れていませんか

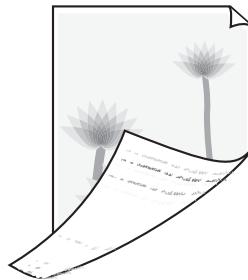
原稿台ガラスを清掃してください。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「原稿台の周辺部分を清掃する」

チェック 7　本製品内部が汚れていませんか

両面印刷などを行うと、本製品の内側にインクが付いて用紙が汚れる場合があります。
インクふき取りクリーニングを行って、本製品内部をお手入れしてください。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「インクふき取りクリーニングを行う」

参　考

- 内部の汚れを防ぐために、用紙サイズを正しく設定してください。

用紙の裏面が汚れる

チェック 1 **用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒「コピー／印刷結果に満足できない」（P.91）

チェック 2 **インクふき取りクリーニングを行って、本製品の内部を清掃してください**

⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「インクふき取りクリーニングを行う」

参　考

- フチなし全面印刷や両面印刷、多量に印刷を行うと、本製品の内部が汚れることがあります。

色むらや色すじがある

チェック 1 **用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒「コピー／印刷結果に満足できない」（P.91）

チェック 2 **ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください**

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。
ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強力クリーニングについては「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.70）を参照してください。

チェック 3 **プリントヘッドの位置調整を行ってください**

⇒「プリントヘッド位置を調整する」（P.74）

参　考

- プリントヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「プリントヘッドの位置を調整する」を参照して、手動でプリントヘッド位置調整を行ってください。

印刷が始まらない

チェック 1　電源プラグがしっかりと差し込まれていることを確認し、電源ボタンを押してください

電源ランプが点滅している間は、本製品が準備動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

参　考

• 写真やグラフィックなど大容量のデータを印刷するときは、印刷が始まるまでに通常よりも時間がかかります。電源ランプが緑色に点滅している間、パソコンはデータを処理して本製品に転送しています。印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。

チェック 2　本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。

USBケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

• USBハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本製品とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
• USBケーブルに不具合があることも考えられます。別のUSBケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

チェック 3　パソコンから印刷した場合、パソコンを再起動してみてください

不要な印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「不要になった印刷ジョブを削除する」

チェック 4　プリントダイアログの［プリンタ］で、ご使用の機種名が選ばれていることを確認してください

異なる機種のプリンタードライバーを使用していると、正常に印刷できません。
Windowsをご使用の場合は、［印刷］ダイアログで［Canon XXX Printer］（「XXX」は機種名）が選ばれていることを確認してください。
Macintoshをご使用の場合は、プリントダイアログの［プリンタ］でご使用の機種名が選ばれていることを確認してください。

参　考

• 本製品を［通常使うプリンタに設定］（Windows）、［デフォルトのプリンタ］または［デフォルトにする］（Macintosh）にすることで、常に本製品が選ばれているように設定することもできます。

Windows

チェック 5　プリンターポートを正しく設定してください

プリンターポートとして「USBnnn」を設定してください（“n”は数字）。

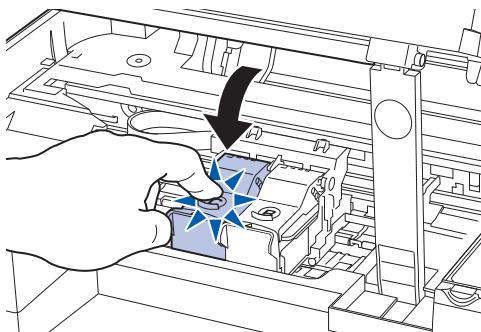
1. **管理者（Administratorsグループのメンバー）としてWindowsにログオンする**
2. **［コントロール パネル］から［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］を選ぶ**
   Windows XPをご使用の場合は、［コントロール パネル］から［プリンタとその他のハードウェア］、［プリンタとFAX］の順に選びます。
   Windows 2000をご使用の場合は、［コントロール パネル］から［プリンタ］をダブルクリックします。
3. **［Canon XXX Printer］アイコン（「XXX」は機種名）を右クリックし、［プロパティ］を選ぶ**
4. **［ポート］タブをクリックし、［印刷するポート］で［プリンタ］の欄に［Canon XXX Printer］と表示されている［USBnnn］（“n”は数字）が選ばれているか確認する**
   設定が誤っている場合は、MPドライバーを再インストールするか、印刷先のポートを正しいものに変更してください。

動作はするがインクが出ない

チェック 1　プリントヘッドが目づまりしていませんか

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。
ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強力クリーニングについては「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.70）を参照してください。

チェック 2　FINEカートリッジは正しく取り付けられていますか

インクカートリッジ固定カバーが正しく閉じられていないと、正常にインクが出ない場合があります。
スキャナーユニット（カバー）を開け、インクカートリッジ固定カバーを開き、再度閉じてください。
インクカートリッジ固定カバーは「カチッ」という音がするまで、しっかり押して閉じてください。

チェック 3　インクがなくなっている場合は、新しいFINEカートリッジに交換してください

FINEカートリッジホルダーが交換位置に移動しない

チェック 1　電源ランプが消えていませんか

電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。
電源が入っていないとFINEカートリッジホルダーは移動しません。電源ランプが消灯している場合は、スキャナーユニット（カバー）を閉じて電源を入れてください。
電源ランプが緑色に点滅している間は、本製品が初期動作中です。点滅から点灯に変わってから、もう一度スキャナーユニット（カバー）を開けてください。

チェック 2　エラーメッセージが表示されていませんか

スキャナーユニット（カバー）をいったん閉じ、表示されたエラー／確認メッセージにしたがってエラーを解除してから、開いてください。対処方法については、「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.85）を参照してください。

参　考

- 印刷の途中でスキャナーユニット（カバー）を開けてしまうと、FINEカートリッジホルダーは右側へ移動してしまいます。スキャナーユニット（カバー）をいったん閉じ、印刷の動作が終了してから開けてください。

用紙がうまく送られない

チェック 1　次のことに注意して用紙をセットしてください

- 用紙を複数枚セットするときは、用紙をよくさばいてからセットしてください。

- 用紙を複数枚セットするときは、用紙の端をそろえてからセットしてください。
- 用紙を複数枚セットするときは、用紙ガイドの積載マークを超えないようにしてください。
  ただし用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を最大積載枚数の半分以下に減らしてください。
- 印刷の向きに関わらず縦向きにセットしてください。
- 後トレイに用紙をセットするときは、印刷したい面を表にして、用紙ガイドを用紙の両端に軽く当ててください。
  ⇒「用紙をセットする」（P.58）

チェック 2　厚い用紙や反りのある用紙などを使用していないか確認してください

⇒「使用できない用紙について」（P.66）

チェック 3　はがきや封筒をセットする場合は、次のことに注意してください

- はがき、往復はがきが反っていると積載マークを超えてセットしていなくても、うまく送られないことがあります。
  はがき、往復はがきに印刷するときは、「はがきに印刷するときの注意」（P.58）を参照してください。
- 封筒に印刷するときは「封筒をセットする」（P.60）を参照し、印刷前に準備をしてください。
  準備ができたら、本製品に縦置きでセットしてください。横置きにすると、正しく送られません。

チェック4　後トレイに異物が入っていないか確認してください

紙片が入っている場合は、「用紙がつまった」（P.102）を参照してください。
後トレイに物が入っている場合は、必ず本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、落としたものを取り除いてください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.115）

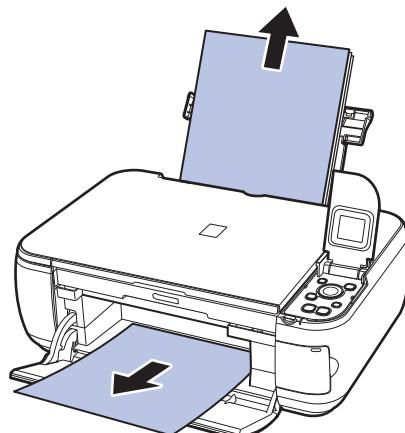
用紙がつまった

参　考

- 印刷中につまった用紙を取り除くため本製品の電源を切る場合は、ストップボタンを押して、印刷を中止してから電源を切ってください。

排紙口／後トレイで用紙がつまった

次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1. 排紙側または給紙側（引き出しやすい方）から用紙をゆっくり引っ張り、用紙を取り除く

参 考

- 用紙が破れて本製品の内部に残ってしまったときは、本製品の電源を切り、スキャナーユニット（カバー）を開けて取り除いてください。
  このとき、本製品の内部の部品に触れないように注意してください。
  用紙を取り除いたら、スキャナーユニット（カバー）を閉じて本製品の電源を入れ直してください。
- 用紙が引き抜けない場合は、本製品の電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されることがあります。

2. 用紙をセットし直し、本製品のOKボタンを押す
手順1で電源を入れ直した場合、本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

参 考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
  ⇒「用紙をセットする」（P.58）
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷はA5サイズ以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5サイズの用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

上記の対処を行っても解決しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.115）

名刺サイズの用紙がつまった

次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

重 要

- 名刺サイズの用紙は、横向きにセットできません。

1. 本製品の電源を切る

2. スキャナーユニット（カバー）を開け、つまった用紙を取り除く
このとき、本製品の内部の部品に触れないように注意してください。

3. 用紙を取り除いたら、スキャナーユニット（カバー）を閉じたあとに電源を入れ直す
本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.115）

それ以外のとき

次のことを確認してください。

チェック 1 **排紙口付近に異物はありませんか**

チェック 2 **後トレイに異物は入っていませんか**

後トレイに物が入っている場合は、必ず本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、落としたものを取り除いてください。

チェック 3 **反りのある用紙を使用していませんか**

⇒「印刷面が汚れる／こすれる」の「チェック 3 反りのある用紙は、反りを直してから使用してください」（P.96）

パソコンの画面にメッセージが表示されている

「エラー番号：B200　プリンタートラブルが発生しました。プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、修理受付窓口へ修理をご依頼ください」が表示されている

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.115）

「エラー番号：****　プリンタートラブルが発生しました。プリンターの電源を切り、もう一度電源を入れてください。エラーが解除されないときは、プリンターの取扱説明書を参照してください」が表示されている

「****」部分は半角英数字で表示され、表示が異なります。

- **「5100」と表示された場合**
  FINEカートリッジホルダーの動きが妨げられていないか確認してください。
  パソコンで印刷を中止して、本製品の電源を切ってください。それから、FINEカートリッジホルダーの保護材やつまった用紙など、FINEカートリッジホルダーの動きを妨げているものを取り除き、本製品の電源を入れ直してください。

重　要

- このとき内部の部品には触れないよう、十分注意してください。印刷結果不具合などの原因となります。
- それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。
  ⇒「お問い合わせの前に」（P.115）

- **「6000」と表示された場合**
  本製品の手前にものがある場合は取り除いてください。
  排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、本製品の電源を入れ直してみてください。

- **４桁の英数字と「プリンタートラブルが発生しました」が表示された場合**
  本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
  本製品の電源を入れ直してみてください。
  それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。
  ⇒「お問い合わせの前に」（P.115）

Windows 「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」

チェック 1 電源ランプが消えている場合は、電源コードが接続されていることを確認し、電源ボタンを押してください

電源ランプが緑色に点滅している間は、本製品が初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

チェック 2 プリンタードライバーのプロパティで、プリンターポートが正しく設定されていることを確認してください

※以下の手順で、「XXX」はご使用の機種名を表します。

1 管理者（Administratorsグループのメンバー）としてWindowsにログオンする

2 ［コントロール パネル］から［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］を選ぶ

Windows XPをご使用の場合は、［コントロール パネル］から［プリンタとその他のハードウェア］、［プリンタとFAX］の順に選びます。
Windows 2000をご使用の場合は、［コントロール パネル］から［プリンタ］をダブルクリックします。

3 ［Canon XXX Printer］アイコンを右クリックし、［プロパティ］を選ぶ

4 ［ポート］タブをクリックし、［印刷するポート］で［プリンタ］の欄に［Canon XXX Printer］と表示されている［USBnnn］（“n”は数字）が選ばれているか確認する

設定が誤っている場合は、MPドライバーを再インストールするか、印刷先のポートを正しいものに変更してください。

チェック 3 本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください

USBケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

- USBハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本製品とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USBケーブルに不具合があることも考えられます。別のUSBケーブルに交換し、もう一度印刷してみてください。

チェック 4 MPドライバーが正しくインストールされていることを確認してください

『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「不要になったMPドライバーを削除する」に記載されている手順にしたがってMPドライバーを削除したあと、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［MPドライバー］を選んで再インストールしてください。

チェック 5 **パソコンでデバイスの状態を確認してください**

以下の手順にしたがって、パソコンでデバイスの状態を確認してください。

1 ［コントロール パネル］から［ハードウェアとサウンド］、［デバイス マネージャ］の順に選ぶ

［ユーザー アカウント制御］画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって操作してください。
Windows XPをご使用の場合は、［コントロール パネル］から［パフォーマンスとメンテナンス］、［システム］を順にクリックし、［ハードウェア］タブの［デバイス マネージャ］ボタンをクリックします。
Windows 2000をご使用の場合は、［コントロール パネル］の［システム］をダブルクリックし、［ハードウェア］タブの［デバイス マネージャ］ボタンをクリックします。

2 ［ユニバーサル シリアル バス コントローラ］（Windows Vista以外をご使用の場合は［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］）、［USB印刷サポート］の順にダブルクリックする

［USB印刷サポート］が表示されない場合は、本製品とパソコンが接続されていることを確認してください。
⇒「チェック 3 本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください」（P.105）

3 ［全般］タブをクリックして、デバイスの異常が表示されているか確認する

デバイスの異常が表示されている場合は、Windowsのヘルプを参照してトラブルを解決してください。

Macintosh 「エラー番号：300」が表示されている

チェック 1 **電源ランプが消えている場合は、電源コードが接続されていることを確認し、電源ボタンを押してください**

電源ランプが緑色に点滅している間は、本製品が準備動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

チェック 2 **本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください**

USBケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

- USBハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本製品とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USBケーブルに不具合があることも考えられます。別のUSBケーブルに交換し、もう一度印刷してみてください。

チェック 3 **プリントダイアログの［プリンタ］で、ご使用の機種名が選ばれていることを確認してください**

⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「プリンタードライバーの開きかた（Macintosh）」

Macintosh 「エラー番号：1701」が表示されている

チェック **「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「インク吸収体が満杯に近づきました」（P.86）を参照し、対処してください**

Macintosh 「インク情報番号：1688」が表示されている

チェック **「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「インクがなくなりました」（P.86）を参照し、対処してください**

Macintosh 「インク情報番号：1686」が表示されている

チェック **「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「インクがなくなっている可能性があります」（P.85）を参照し、対処してください**

Windows そのほかのエラーメッセージ

チェック **プリンター状態の確認画面以外でエラーメッセージが表示された場合は、次の点を確認してください**

- ディスク容量不足のため、正常にスプールできませんでした。
  不要なファイルを削除してディスクの空き容量を増やしてください。
- メモリー不足のため、正常にスプールできませんでした。
  起動中のほかのアプリケーションソフトを終了して空きメモリーを増やしてください。
  それでも印刷できない場合は、パソコンを再起動してもう一度印刷してみてください。
- プリンタードライバーが読み込めませんでした。
  『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「不要になったMP ドライバーを削除する」に記載されている手順にしたがってMP ドライバーを削除し、再インストールしてください。
- 「アプリケーションソフト名」－「文書名」を印刷できませんでした。
  現在印刷中の文書の印刷が終わったら、もう一度印刷してみてください。

Windowsをご使用の方へ

Windows Vistaをご使用の場合：

本製品のカラースタートボタンまたはモノクロスタートボタンを押したあとで、常にMP Navigator EXを起動させたい

チェック **本製品のカラースタートボタンまたはモノクロスタートボタンを押したときの動作を設定してください**

以下の手順にしたがって、パソコンで設定してください。

1 **管理者（Administratorsグループのメンバー）としてWindowsにログオンする**

2 **［コントロール パネル］から［ハードウェアとサウンド］、［スキャナとカメラ］の順に選ぶ**

3 **［WIA Canon XXX ser］アイコン（「XXX」は機種名）を選び、［プロパティ］ボタンをクリックする**
［ユーザー アカウント制御］画面が表示された場合は［続行］をクリックします。

4 **［WIA Canon XXX serのプロパティ］画面（「XXX」は機種名）で［イベント］タブをクリックする**

5 **［操作］で［指定したプログラムを起動する］を選び、プルダウンメニューから［MP Navigator EX Ver3.0］を選ぶ**
［イベントを選択してください］プルダウンメニューでイベントを切り替えて、すべてのイベントで起動するプログラムを［MP Navigator EX Ver3.0］に設定してください。すでに［MP Navigator EX Ver3.0］に設定されている場合は、［キャンセル］をクリックしてください。

6 **［OK］ボタンをクリックする**

フォトナビシートからうまく印刷できない

［フォトナビシートの読み取りに失敗しました］が表示される

チェック **次のことを確認して、OKボタンを押してください。その後、再度［フォトナビシート読み取り＆印刷］を実行してください**

- 原稿台ガラスにフォトナビシートを正しい向きや位置にセットしましたか。
- 原稿台ガラスやフォトナビシートは汚れていませんか。
- フォトナビシートにマークもれがありませんか。
- DPOF印刷を選択しているにも関わらず、各画像の印刷部数にマークを付けていませんか。

参　考

- 塗りつぶしたマークが薄かったり、塗りつぶし範囲が小さいと、フォトナビシートを正しく読み込めない場合があります。

フォトナビシートをスキャンすると［指定写真を印刷できません］が表示される／異なる写真や白紙が印刷される／印刷途中で排紙される

チェック 1　印刷したい写真が表示されているか確認してください

メニューボタンを押して［写真印刷］を選び、印刷したい写真を表示して、メモリーカードに写真が保存されていることを確認してください。

チェック 2　フォトナビシートを印刷し直してください

参　考

- フォトナビシートの「このフォトナビシートを再印刷」にマークをつけてシートをスキャンしてもうまく印刷できないことがあります。
  メニューボタンを押して［フォトナビシート］、［フォトナビシート印刷］の順に選び、表示される案内にしたがってフォトナビシートを印刷し直してください。

チェック 3　メモリーカードの写真が本製品に対応した画像データかどうか確認してください

⇒「メモリーカードをセットする」（P.21）

チェック 4　メモリーカードに保存されている写真をパソコンで編集しませんでしたか

パソコンで編集された写真は印刷できないことがあります。

参　考

- 撮影情報がパソコンなどで編集されている写真を液晶モニターに表示しようとすると、「?」が表示されます。

チェック 5　フォトナビシートを印刷したあとにメモリーカードの内容を変更しませんでしたか

写真の追加や削除を行った場合は、もう一度フォトナビシートを作成し直してください。

重　要

- フォトナビシートを印刷したあと、フォトナビシートをスキャンするまではメモリーカードの内容を書き変えないでください。

チェック 6　印刷中にメモリーカードを取り出しませんでしたか

印刷が終わるまで、メモリーカードを取り出さないでください。

重　要

- メモリーカードの写真データを読み込みながら印刷が行われるため、印刷中にメモリーカードを取り出すと印刷できなくなります。また、印刷中にメモリーカードを取り出すと、メモリーカードの内容が破損することがあります。

メモリーカードが取り出せない

お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.115）

重　要

- 細い棒やピンセットなどを使用して取り出さないでください。故障の原因になります。

参　考

- 次のメモリーカードは専用のカードアダプターが必要です。専用のカードアダプターを取り付けてから、本製品のメモリースロットに挿入してください。
  miniSDカード／miniSDHCカード／microSDカード／microSDHCカード／xD-Pictureカード／xD-PictureカードType M／xD-PictureカードType H／メモリースティック マイクロ／RS-MMC

付録

仕様

装置の概要	
印刷解像度（dpi）	4800（横）*×1200（縦） * 最小1/4800インチのドット（インク滴）間隔で印刷します。
インターフェース	プリンター接続部： High-Speed USB* * Hi-Speed USBでのご使用は、パソコン側がHi-Speed USBに対応している必要があります。 また、Hi-Speed USBインターフェースはUSB 1.1の完全上位互換ですので、パソコン側のインターフェースがUSB 1.1でも接続してご使用いただけます。
印字幅	最長　203.2 mm　　フチなし時：最長216 mm
動作環境	温度：5～35 ℃ 湿度：10～90 % RH（結露しないこと）
保存環境	温度：0～40 ℃ 湿度：5～95 % RH（結露しないこと）
電源	AC 100V　50/60 Hz （付属の電源コードはAC 100V用です）
消費電力	印刷時（コピー時）：約12.0 W 待機時（スリープ時）：約1.9 W* 電源OFF時：約0.6 W* * USB接続時 ※電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
外形寸法	約450 mm（横）×335 mm（奥行き）×155 mm（高さ） ※用紙サポートと排紙トレイを格納した状態
質量	本体　約5.5 kg ※FINEカートリッジを取り付けた状態
キヤノンFINEカートリッジ	BC-310（ブラックカートリッジ） BC-311（カラーカートリッジ） ノズル数： ブラック：320ノズル シアン／マゼンタ／イエロー：各384ノズル

コピー仕様	
連続コピー枚数	最大99枚
濃度調整	自動濃度調整あり（AE コピー）
拡大／縮小	自動変倍、定型変倍

スキャナー仕様	
スキャンドライバー	TWAIN準拠/WIA（Windows VistaまたはWindows XPのみ）
最大原稿サイズ	A4/レター、216×297 mm
読み取り解像度	光学（主走査、副走査）最大：1200×2400 dpi ソフトウェア補間（主走査、副走査）最大：19200×19200 dpi
読み取り階調（入力／出力）	グレースケール：16 bit / 8 bit カラー：48 bit / 24 bit（RGB各色16 bit / 8 bit）

動作条件

参考 OSの動作条件が高い場合はそれに準じます。

	Windows	Macintosh
OS **CPU** **メモリー**	Windows Vista SP1 1GHz 以上のプロセッサ 512MB Windows XP SP2、SP3 300 MHz以上のプロセッサ 128 MB Windows 2000 Professional SP4 300 MHz以上のプロセッサ 128 MB	Mac OS X v.10.5 Intelプロセッサ、PowerPC G5 PowerPC G4（867Mhz以上）以上 512MB Mac OS X v.10.4 Intelプロセッサ、PowerPC G5、 PowerPC G4、PowerPC G3 256 MB Mac OS X v10.3.9 PowerPC G5、PowerPC G4、 PowerPC G3 128 MB
ブラウザー	Internet Explorer 6以上	Safari
ハードディスク空き容量	800 MB以上 注）付属のソフトウェアのインストールに必要な容量	850 MB以上 注）付属のソフトウェアのインストールに必要な容量
CD-ROM ドライブ	必要	
表示環境	XGA 1024 x 768以上	

- Windows Vista、XP、2000のいずれかがプレインストールされているコンピューター
- Windows Media Centerでは、一部の制限があります。
- Windows XP からWindows Vistaにアップグレードして本製品をお使いになる場合は、キヤノン製インクジェットプリンターに付属のソフトウェアをアンインストールしてからWindows Vistaにアップグレードしてください。アップグレード後、ソフトウェアをインストールしてください。
- Windows Medeia Centerでは、一部の制限があります。
- Mac OS 拡張（ジャーナリング）またはMac OS拡張でフォーマットされたハードディスクが必要です。
- Easy-WebPrint EXをご使用になる場合は、Internet Explorer 7以上が必要です。

電子マニュアル（取扱説明書）の動作環境

Windows	Macintosh
ブラウザー：Easy Guide Viewer ※Internet Explorer 6以上がインストールされている必要があります。 ご使用のOSやInternet Explorerのバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、Windows Updateで最新の状態に更新することをお勧めします。	ブラウザー：Easy Guide Viewer ※ご使用のOSやSafariのバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、ソフトウェアアップデートで最新のバージョンに更新することをお勧めします。

環境および化学安全情報

製品の環境情報および化学安全情報（MSDS）につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。
canon.jp/ecology

原稿をスキャンするときの注意事項

以下を原稿としてスキャンするか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

[関係法律]

- 刑法
- 著作権法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙犯罪処罰法
- 印紙等模造取締法

お問い合わせの前に

本書または『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコンなどのシステムの問題は?

本製品が正常に動作し、MPドライバーのインストールも問題なければ、接続ケーブルやパソコンシステム（OS、メモリー、ハードディスク、インターフェースなど）に原因があると考えられます。

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコンメーカーにご相談ください。

特定のアプリケーションソフトで起こる場合は?

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、MPドライバーを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

MPドライバーのバージョンアップの方法は、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

本製品の故障の場合は?

どのような対処をしても本製品が動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、本製品の故障と判断されます。
パーソナル機器修理受付センターに修理を依頼してください。

パーソナル機器修理受付センター

050-555-99088

【受付時間】<平日>9:00～18:00（日祝、年末年始を除く）

その他のお困り事は?

どこに問題があるか判断できない場合やその他のお困り事は、キヤノンお客様相談センターまでご相談ください。もしくは、キヤノンサポートホームページをご利用ください。

キヤノンお客様相談センター
050-555-90015

【受付時間】 <平日>9:00～20:00
<土日祝>10:00～17:00（1/1～1/3を除く）

キヤノンサポートホームページ canon.jp/support

デジタルカメラや携帯電話の操作については、各機器の説明書をご覧いただくか説明書に記載されている相談窓口へお問い合わせ下さい。

●弊社修理受付窓口につきましては、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

※本機を修理にお出しいただく場合
- FINEカートリッジは、取り付けた状態で本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- 本製品が輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。

重要： 梱包時/輸送時には本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。
他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、本製品がガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い： 保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品（インク）の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の際には、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合、またご使用可能なパソコンのOSが変更される場合もあります。

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口

ソフトウェアについては、『セットアップCD-ROM』の電子マニュアル（取扱説明書）、またはソフトウェアのREAD MEファイル、HELPなどをあわせてご覧ください。

- らくちんCDダイレクトプリント for Canon
  （株）メディアナビ　03-5467-1781
  http://www.medianavi.jp/　「サポート」
- 読取革命Lite
  パナソニック ソリューションテクノロジー（株）
  0570-00-8700
  パナソニック ソリューションテクノロジー　ソフトサポートセンター
  http://panasonic.co.jp/pss/pstc/products/bundle/
- ArcSoft PhotoStudio（アークソフトフォトスタジオ）
  アークソフトジャパン　0570-060-655 / 03-5321-0550
  http://www.arcsoft.com/public/「テクニカルサポート」
- 上記以外のソフトウェア
  キヤノンお客様相談センター　050-555-90015
  canon.jp/support

※ご使用の製品によって付属されるソフトウェアは異なります。

使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクカートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。
キヤノンマーケティングジャパンではご販売店の協力の下、全国に回収窓口をご用意いたしております。
また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。
回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。
　キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support
事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクカートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

■使用済みカートリッジ回収によるベルマーク運動
キヤノンでは、使用済みカートリッジ回収を通じてベルマーク運動に参加しています。
ベルマーク参加校単位で使用済みカートリッジを回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。
この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。詳細につきましては、下記のキヤノンホームページ上でご案内しています。
　環境への取り組み　canon.jp/ecology

お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。また、おかけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

【インクジェット複合機との接続環境について】

■パソコンと接続している場合
パソコンメーカー名（　　　　　　　　）　モデル名（　　　　　　　　）
CPU名（　　　　　　）　クロック周波数（　　　　　　MHz/GHz）
搭載メモリー容量（　　　　　　MB）　ハードディスク容量（　　　　　　MB/GB）
OS名　・Windows　□Vista　□XP　□2000（Ver.　　　　　　）
　　　・Mac OS（Ver.　　　　　　）　・その他（　　　　　　）
ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン（　　　　　　）
ウイルスチェック等ご使用の常駐ソフト名およびバージョン（　　　　　　）
接続ケーブル：□付属USBケーブル　□その他（メーカーや型番　　　　　　）
接続方法：　□直結（HUB使用　有/無）　□ネットワーク（種類:　　　）　□その他（　　　　　　）

■カメラとダイレクト接続している場合
カメラメーカー名（　　　　　　）モデル名（　　　　　　）

■メモリーカードをご使用の場合
メモリーカード種類（　　　　　　）メモリーカードメーカー（　　　　　　）型番（　　　　　　）

【エラー表示】
表示されたエラーメッセージ　（できるだけ正確に）
（　　　　　　　　　　　　　　　　）

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

知って得するヒント集

お使いの製品についての豆知識、きれいに印刷するためのヒントを紹介しています。

インクはこんなふうに使われています

豆知識　印刷以外にもインクが使われる？

意外かもしれませんが、インクは印刷以外にも使われることがあります。それは、きれいな印刷を保つために行うクリーニングのとき。

本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。

重　要

- 吸い出されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体は満杯になると交換が必要です。お客様ご自身での交換はできませんので､エラーメッセージが表示されたら、お早めにパーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口へ交換をご依頼ください。

⇒「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.85）

豆知識　モノクロ印刷でもカラーインクが使われる？

モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。モノクロでしか印刷していなくてもカラーインクが減るのはそのためです。

付録

特別な用紙に印刷……失敗しないためのポイントは!?

ヒント!

印刷前に**本製品の状態**を確認しよう

●プリントヘッドの状態は大丈夫？

印刷がかすれてはせっかくの用紙が無駄に……。ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認しておきましょう。

⇒「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.70）

●本製品の内部がインクで汚れていませんか？

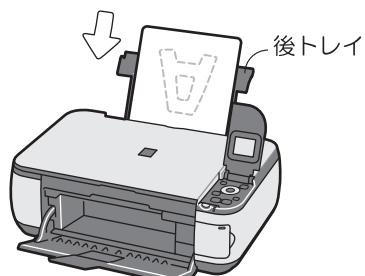
大量に印刷したあとやフチなし印刷をしたあとは、用紙の通過した部分がインクで汚れていることがあります。インクふき取りクリーニングで内部のそうじをしましょう。

⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）

ヒント!

用紙のセット方法を確認しよう

●用紙の向きは大丈夫？

後トレイに用紙をセットするときは、印刷したい面を表にしてセットしてください。

印刷したい面を**表**にしてセットする

●はがきはどちらの面を先に印刷？

はがきの両面に印刷するときは、通信面から先に印刷すると、よりキレイに仕上がります。

⇒「はがきに印刷するときの注意」（P.58）

●その用紙、反っていませんか？

反った用紙は紙づまりの原因に。用紙は平らにしてからセットしてください。

⇒「印刷面が汚れる／こすれる」の「反りのある用紙は、反りを直してから使用してください」（P.96）

つづく

用紙をセットしたあとは、**用紙の設定**を忘れずに！

STEP 1　用紙をセットしたら

STEP 2　用紙の種類を選ぶ

操作パネル

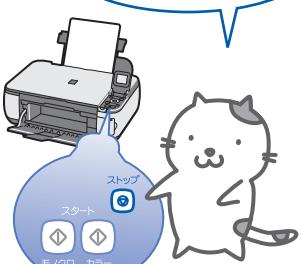
または

プリンタードライバー

用紙のセットが済んだら、操作パネルの用紙の種類またはプリンタードライバーの［用紙の種類］で、必ずセットした用紙を選んでください。用紙の種類を設定しないと、せっかく正しく用紙をセットしても満足な印刷結果が得られないことがあります。⇒P.91

用紙には、写真がきれいに印刷できるよう表面に特殊なコーティングが施されたものや、文書に適したものなどさまざまな種類があります。それぞれの用紙に最適な画質で印刷できるよう、用紙の種類にはあらかじめ用紙ごとに異なる設定（インクの使いかた、インクのふき出し方法、ノズルとの間隔など）がされています。そのため、セットした用紙を用紙の種類で選ぶことでそれぞれの用紙に適した印刷ができるのです。

印刷中止は、ストップボタンで

電源ボタンは**押さない**で！

印刷中に電源ボタンを押してしまうと、パソコンから送られた印刷データなどが本製品にたまって印刷できなくなることがあります。印刷を中止したいときは、ストップボタンを押してください。

参　考

- パソコンからの印刷中に、ストップボタンを押しても印刷が中止されないときは、プリンタードライバーの設定画面を開き、プリンター状態の確認画面から不要となった印刷ジョブを削除してください。(Windows)

最新版のMPドライバーを手に入れよう

キヤノンのホームページでは、最新版のMPドライバーを提供しています。
最新版のMPドライバーは、古いバージョンに改良を加えたり新機能に対応しているため、ドライバーを新しくする（アップデートする）ことによって、新しいOSに対応したり、印刷やスキャンのトラブルを解決できることがあります。

STEP 1 まずは、キヤノンのホームページ（canon.jp/download）にアクセスして、最新版のMPドライバーをダウンロード

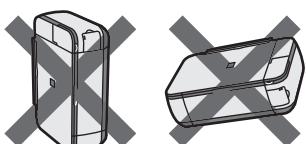
STEP 2 本製品の電源を切り、本製品とパソコンを接続しているUSBケーブルを抜く

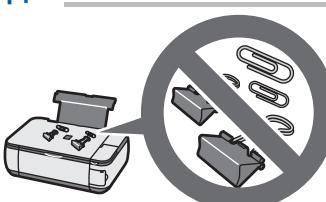
STEP 3 古いMPドライバーを削除する（Windowsの場合）
［スタート］→［すべてのプログラム］または［プログラム］→［Canon（ご使用の製品名）series］→［MPドライバーアンインストーラー］の順にクリックします。以降は画面の指示にしたがってください。

STEP 4 ダウンロードした最新のMPドライバーをインストールする

詳しい手順はキヤノンのホームページをご覧ください。

使用時や移動時に注意することは？

製品を**立てたり傾けたりしない**で！

製品を立てたり傾けたりすると、製品がダメージを受けたり、まれに本体からインクが漏れるおそれがあります。使用時や移動時には本製品を傾けないようご注意ください。

原稿台カバーの上に**物を置かない**で！

原稿台カバー上には物を置かないでください。原稿台カバーを開けたときに後トレイに物が落ち、故障の原因になります。また、上から物が落ちる場所などには、本製品を置かないでください。

設置場所に気をつけて！

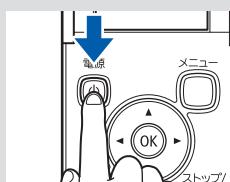
蛍光灯などの電気製品と本製品は約15cm以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因で本製品が誤動作することがあります。

いつもきれいな印刷を楽しむためには？

きれいな印刷を保つカギは、プリントヘッドの乾燥と目づまりを防ぐこと。そのために次のことを守って、いつもきれいな印刷を楽しんでください。

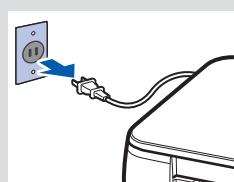
●電源プラグを抜くときは次の順番で

STEP 1

本製品の電源ボタンを押して、電源を切る

STEP 2

電源ランプが消えたことを確認

STEP 3

電源プラグをコンセントから抜く、または、テーブルタップのスイッチを切る

電源ボタンを押して電源を切ると、本製品は自動的にプリントヘッド（インクのふき出し口）にキャップをして乾燥を防ぐようになっています。ところが、電源ランプが消える前にコンセントから電源プラグを抜いたり、テーブルタップのスイッチを切ってしまうと、プリントヘッドが正しくキャップされずに乾燥や目づまりの原因となります。
電源プラグを抜くときは、必ずこの順番を守ってください。

●定期的に印刷しよう

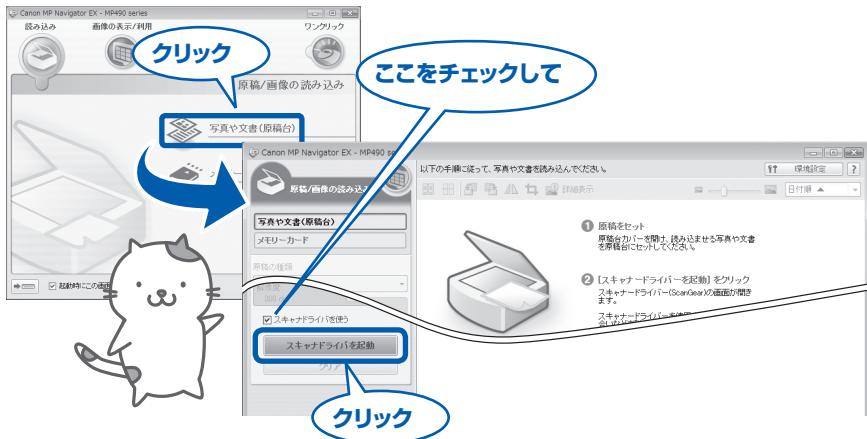
サインペンは長期間使われないと、キャップをしていてもペン先が乾いて書けなくなることがあります。同様に、プリントヘッドも印刷をしないと乾燥して目づまりを起こす場合があります。最低でも、月に１回程度は印刷することをお勧めします。

参　考

- 用紙によっては、印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着すると、インクがにじむことがあります。

付録

パソコンから
画像がきれいにスキャンできなかったときには？

MP Navigator EX（エムピー・ナビゲーター・イーエックス）を使っている場合は、設定を変えてスキャンしてみましょう。

重　要

- ［モアレ低減］や［輪郭強調］を［ON］にすると、スキャンに時間がかかることがあります。
- ［モアレ低減］が［ON］になっていても、［輪郭強調］が［ON］になっているとモアレが残ることがあります。その場合は、［輪郭強調］を［OFF］にしてください。

スキャンした画像にむらがある……

画像がぼやけている……

詳細設定で［モアレ低減］を［ON］にしてスキャン

詳細設定で［輪郭強調］を［ON］にしてスキャン

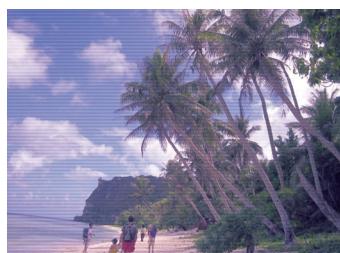
詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

あれあれ？ 色がおかしい、かすれるなぁ・・

ノズルチェックパターンでノズルのつまりを確認しよう

プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目づまりすると、色味がおかしかったり、印刷がかすれることがあります。

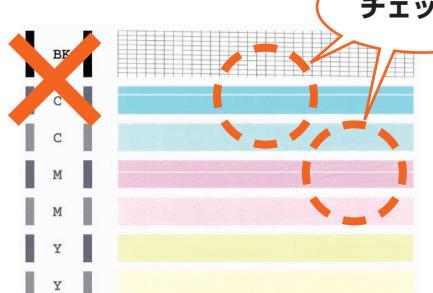
この写真が

こんなことに

ニャ、ニャンだ !?
こんなときには、どうするニャ？

ノズルチェックパターンを印刷

印刷したチェックパターンを確認すると、ノズルが目づまりしているかどうかがわかります。

チェック！

ノズルに目づまりはありません。

こんなふうになっていたら、ノズルが目づまりしているサイン。今すぐお手入れして、写真を元どおりのきれいな色で印刷しましょう。

⇒「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.70）

●キヤノン PIXUS ホームページ　**canon.jp/pixus**

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。
※通信料はお客様のご負担になります。

●キヤノンお客様相談センター　**050-555-90015**

PIXUS ·インクジェット複合機に関するご質問・ご相談は、上記の窓口にお願いいたします。
年賀状印刷に関するお問い合わせは、下記専用窓口にお願いいたします。

年賀状印刷専用窓口　050-555-90019（受付期間：11/1〜1/15）

【受付時間】〈平日〉9:00 〜 20:00、〈土日祝日〉10:00 〜 17:00
（1/1〜1/3 は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は **043-211-9631** をご利用ください。
※ＩＰ電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

本製品で使用できる FINE カートリッジ番号は、以下のものです。

FINE カートリッジについてのご注意

・FINE カートリッジに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
・インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下や FINE カートリッジの故障の原因となることがあります。非純正インクのご使用はお勧めしません。
・非純正 FINE カートリッジまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。

※FINE カートリッジの交換については、本書の「FINE カートリッジを交換する」を参照してください。

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等

QT5-2587-V01　XXXXXXXX　　PRINTED IN VIETNAM